２０２６年度賃上げ結果
および
２０２７年度賃上げ意向調査

～今年度の賃上げ実施割合は前年度を下回るが、来年度も賃上げは継続する見込み～

2026年10月19日

山陰合同銀行 地域振興部
産業調査グループ
ごうぎん

【　目　次　】

Ⅰ．結果の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2

Ⅱ．結果の詳細・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3～13

Ⅲ．資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P14～45

【調査要領】
①調査時期　：2026年8月20日～9月11日
②調査方法　：web等によるアンケート方式
③調査対象　：山陰両県の主要企業1,200社
④回収企業数：499社（回収率41.6%）

Ⅰ．結果の概要

■２０２６年度の賃上げ結果

- 賃上げを「実施した」先は85.1％となり、前年度結果を下回る割合となった。
- 賃上げの項目（方法）では「ベースアップ」が57.7％となった。昨今の物価上昇への対応や人材確保に向けた賃上げ意識の高さがうかがわれた。
- ベースアップ率（平均）は3.12％と、前年度結果を若干下回った。

■２０２７年度の賃上げ意向

- 調査時点での「実施意向」は80.1％と、2026年度意向を上回っており、賃上げが継続する見通しとなった。
- 賃上げの項目（方法）では「ベースアップ」が50.1％と2026年度意向を上回り、引き続き前向きな姿勢がうかがわれた。
- ベースアップ率（平均）は2.73％となった。過去のトレンドをふまえると、2027年度の賃上げ結果においても上振れることが期待される。

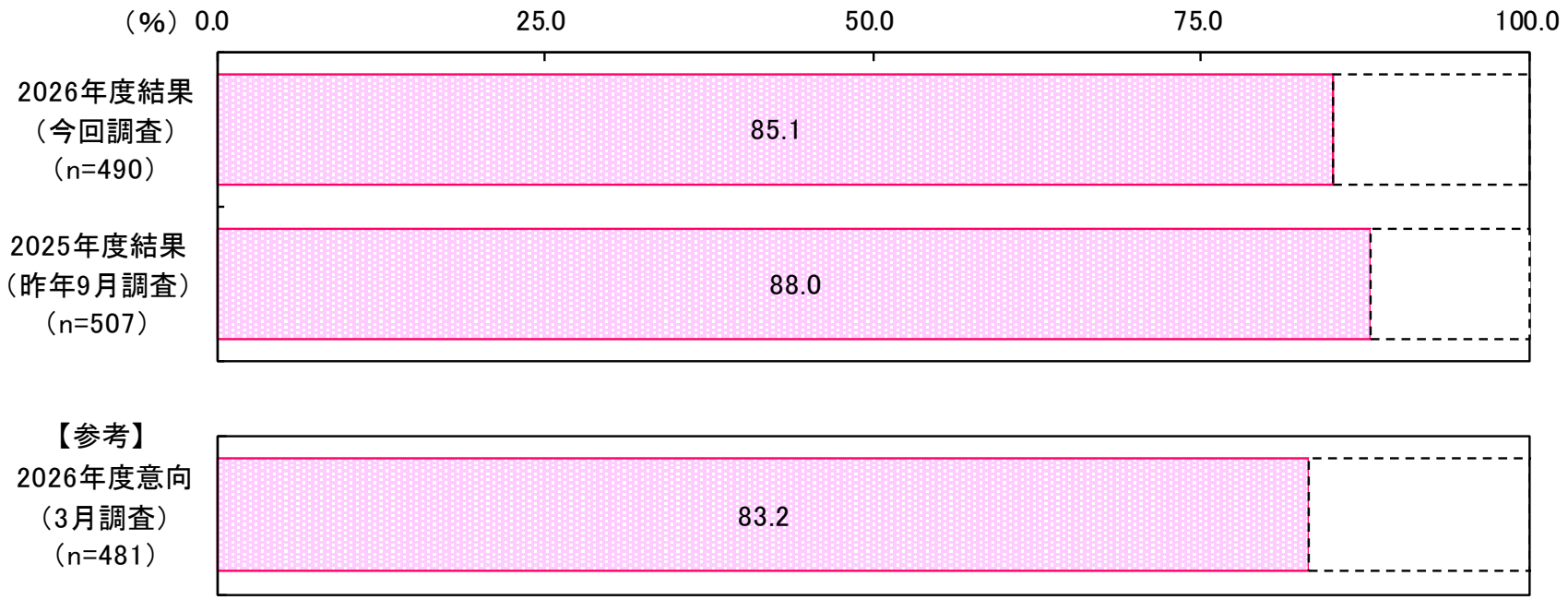
Ⅱ．結果の詳細

１．２０２６年度の賃上げ結果

（１）実施状況

- 2026年度の賃上げ結果について、2025年度結果（昨年9月調査）と比較すると、「実施した※1」は85.1%（▲2.9%pt※2）となり、前年度結果を下回る割合となった。
- なお、2026年度意向（3月調査）の「実施する※3」と比較すると、「実施した」は1.9ポイント増加し、上振れする結果となった。

図表１－１．2026年度の賃上げ結果（実施割合）



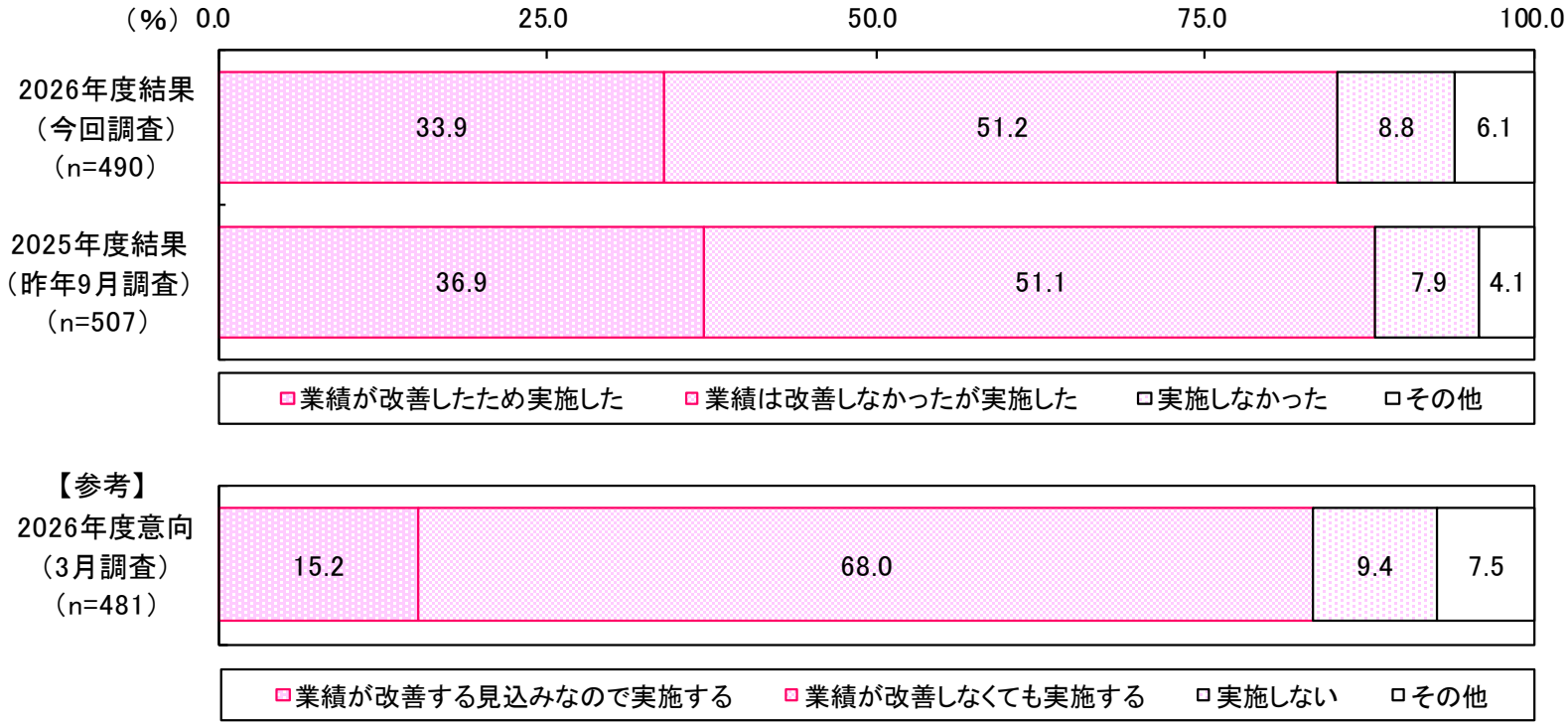
※1：「業績が改善したため実施した」と「業績は改善しなかったが実施した」の合計。以下、同様。
※2：パーセンテージ（%）で表された2つの値の差を表す単位。以下、同様。
※3：「業績が改善する見込みなので実施する」と「業績が改善しなくても実施する」の合計。以下、同様。
注1：3月調査は2026年2月20日～3月12日に実施、昨年9月調査は2025年8月18日～9月9日に実施。以下、同様。
注2：四捨五入の関係から合計が100にならないことがある。以下、同様。

１．２０２６年度の賃上げ結果

（２）実施状況の詳細

- 2026年度の賃上げ結果について、「業績が改善したため実施した」は33.9%となり、2025年度結果（昨年9月調査）と比較すると3.0ポイント減少となった。
- また、2026年度意向調査（3月調査）の「業績が改善する見込みなので実施する」と比較すると2倍超となった。

図表１－２．2026年度の賃上げ結果（過去調査との比較）

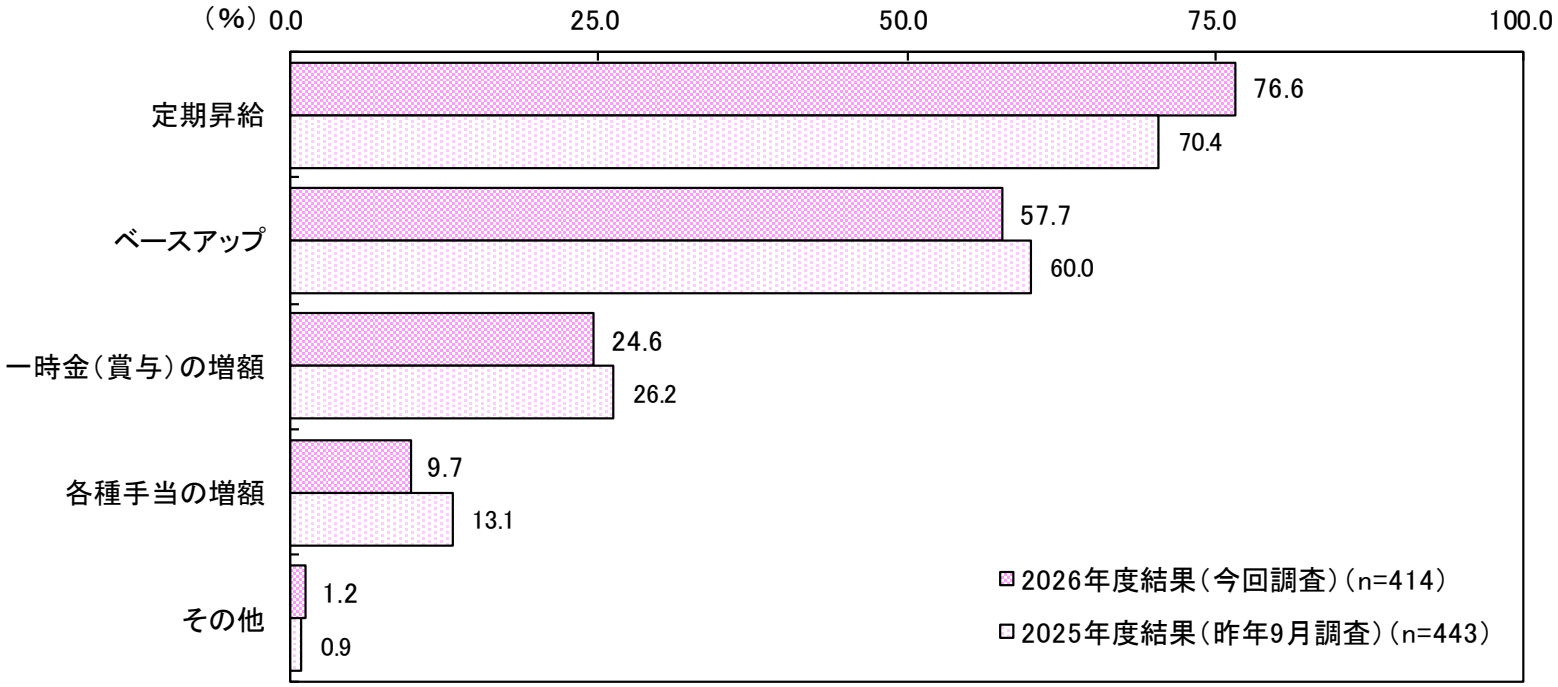


１．２０２６年度の賃上げ結果

（３）賃上げ項目（方法）

- 賃上げを実施した先に項目（方法）について尋ねた（複数回答）ところ、「定期昇給」は76.6%となった。また、「ベースアップ」の割合は57.7%となっており、引き続き昨今の物価上昇への対応や人材確保に向けた賃上げの動きがうかがわれた。

図表１－３．賃上げ項目（方法）（複数回答）

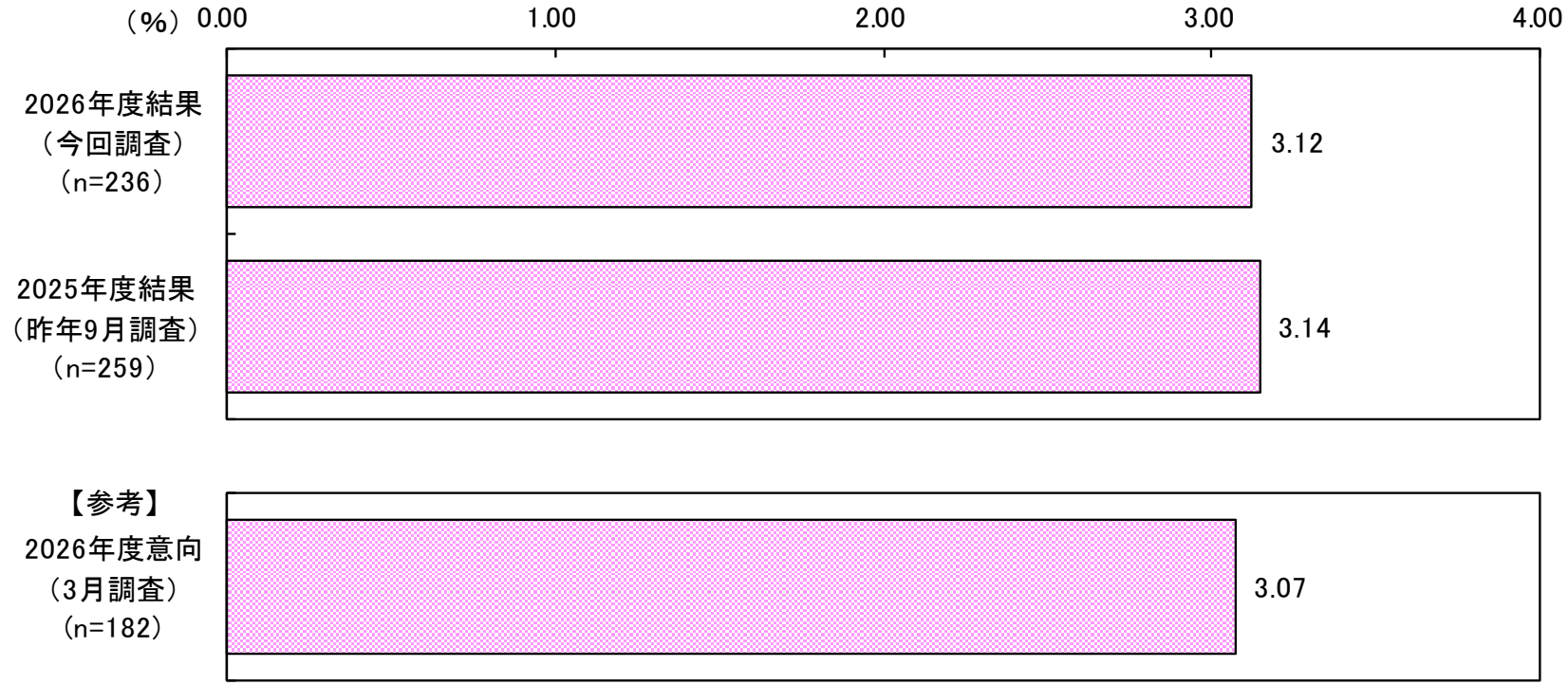


１．２０２６年度の賃上げ結果

（４）ベースアップ率①（平均）

- 「ベースアップ」と回答した先に率を選択肢で尋ね、回答を平均した結果、3.12%となった。
- 2025年度結果と比べると0.02ポイント減少し、引き上げ幅は若干縮小した。

図表１－４．ベースアップ率（平均）



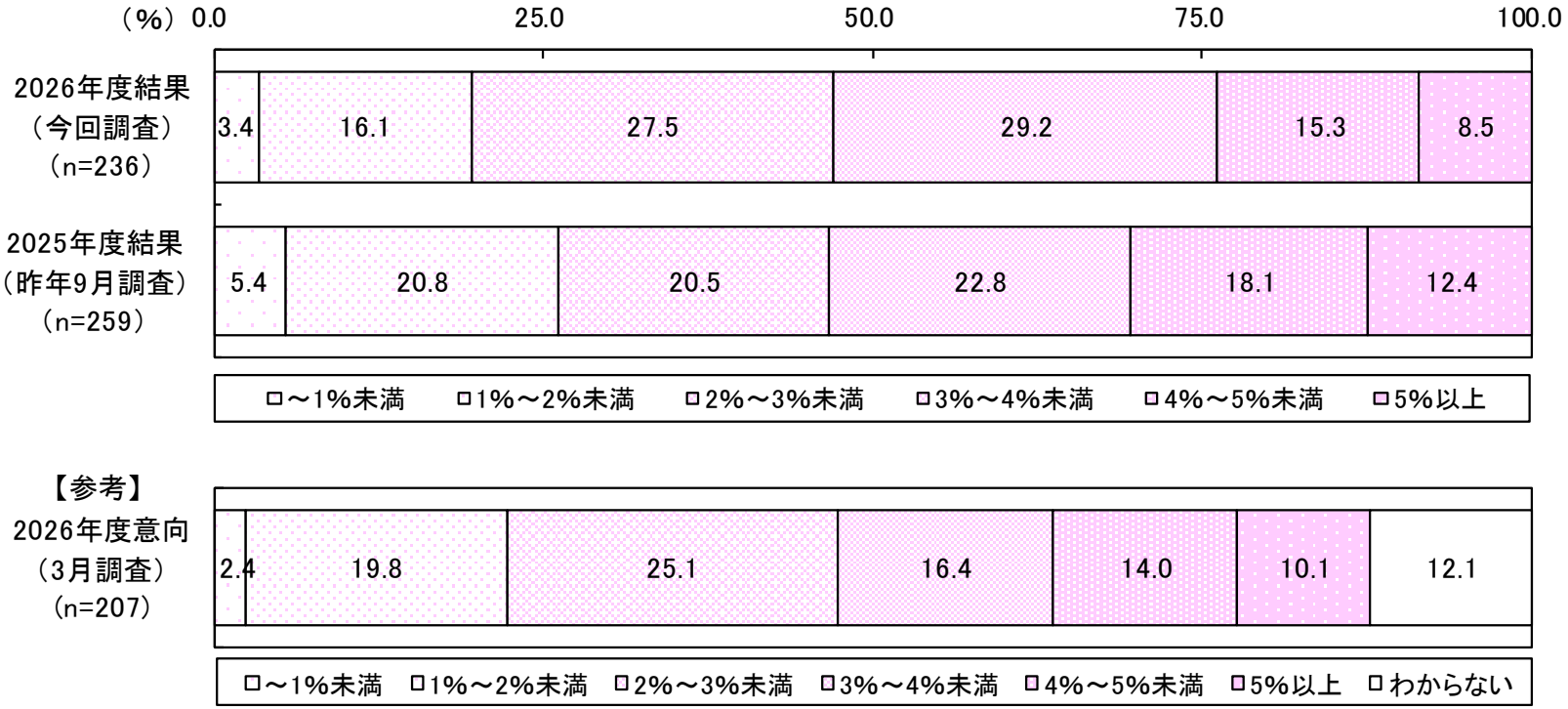
注3：平均は、「～1%未満」を「0.5%」と、「1%～2%未満」を「1.5%」と、「2%～3%未満」を「2.5%」と、「3%～4%未満」を「3.5%」と、「4%～5%未満」を「4.5%」と、「5%以上」を「5.5%」として算出した。以下、同様。

１．２０２６年度の賃上げ結果

（５）ベースアップ率②（分布）

- 「ベースアップ」と回答した先の率の分布をみると、「３%～４%未満」が29.2%で最多となり、「2%～3%未満」が27.5%、「1%～2%未満」が16.1%と続いた。
- 2025年度結果に比べ、引き上げ率の大きい「4%～5%未満（▲2.8%pt）」、「5%以上（▲3.9%pt）」はそれぞれ減少した。

図表１－５．ベースアップ率（分布）

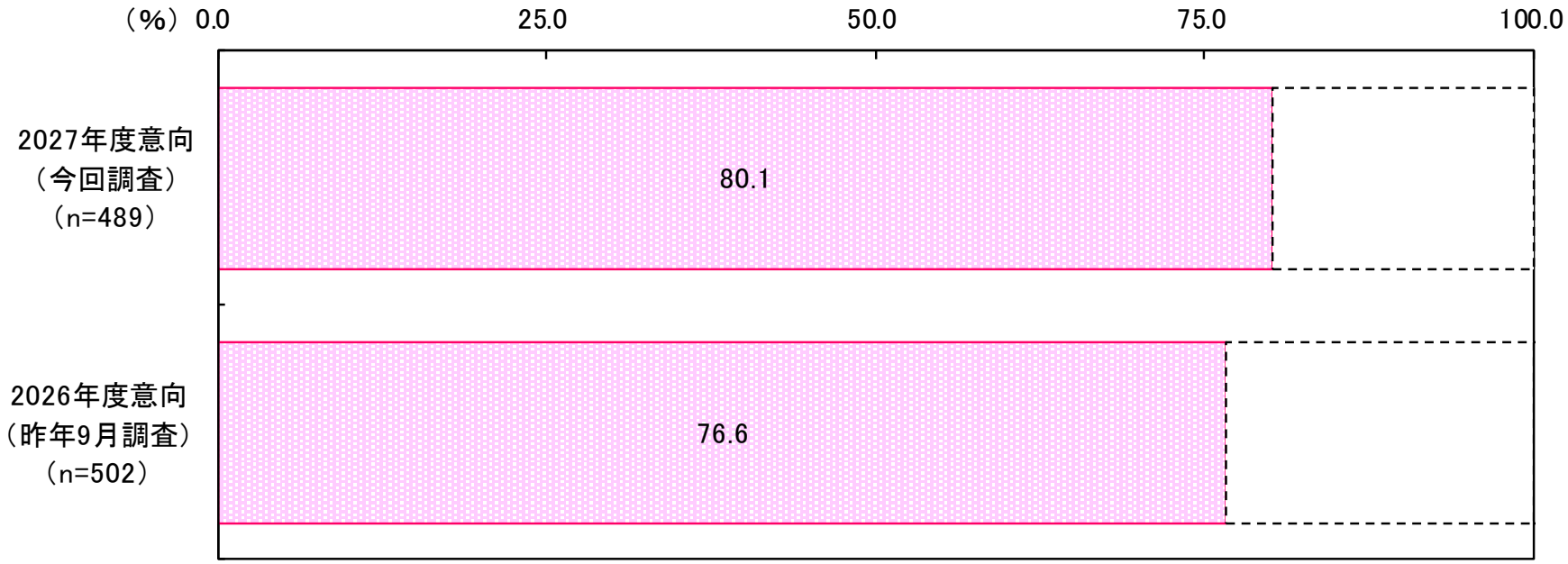


２．２０２７年度の賃上げ意向

（１）実施意向

- 2027年度の賃上げ意向について、2026年度意向（昨年9月調査）と比較すると、実施意向※4は80.1％（＋3.5%pt ）となり、賃上げが継続する見通しとなった。

図表２－１．2027年度の賃上げ意向（実施割合）



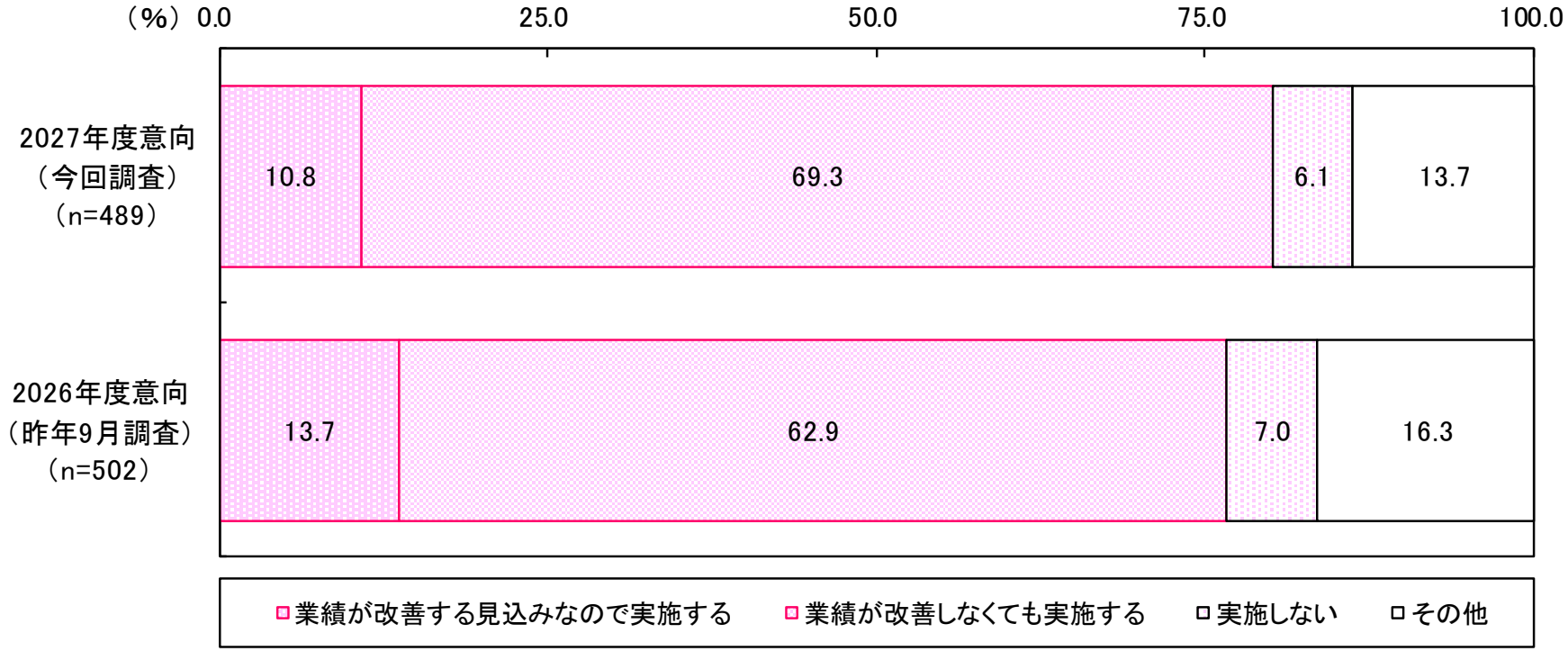
※4：「業績が改善する見込みなので実施する」と「業績が改善しなくても実施する」の合計。

２．２０２７年度の賃上げ意向

（２）実施意向の詳細

- 2027年度の賃上げ意向について、2026年度意向（昨年9月調査）と比較すると、増加した回答は「業績が改善しなくても実施する」であり、69.3%（＋6.4%pt）となった。

図表２－２．2027年度の賃上げ意向（過去調査との比較）

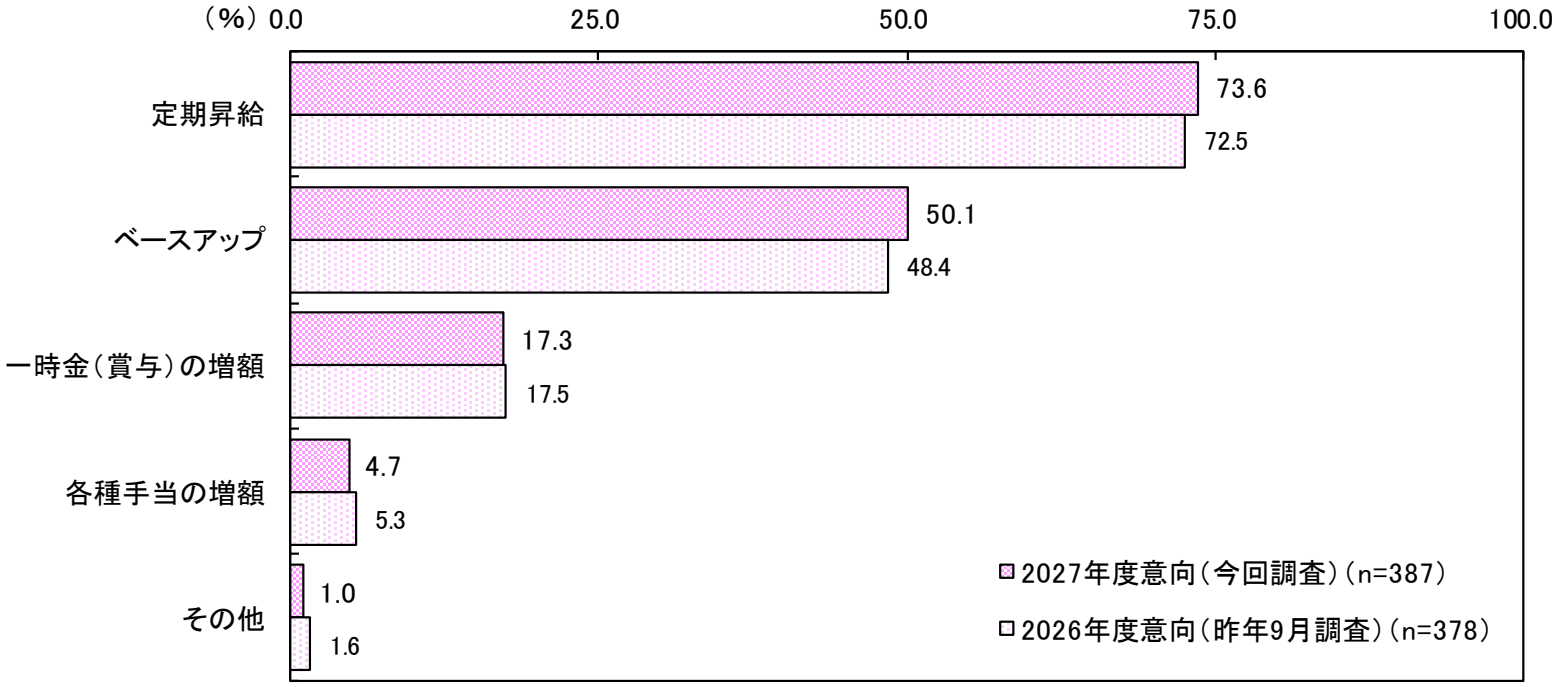


２．２０２７年度の賃上げ意向

（３）賃上げ項目（方法）

- 賃上げの実施意向がある先に項目（方法）について尋ねた（複数回答）ところ、「ベースアップ」が50.1％と2026年度意向に比べ増加した。その割合は5割超となっており、引き続き前向きな姿勢がうかがわれた。

図表２－３．賃上げ項目（方法）（複数回答）

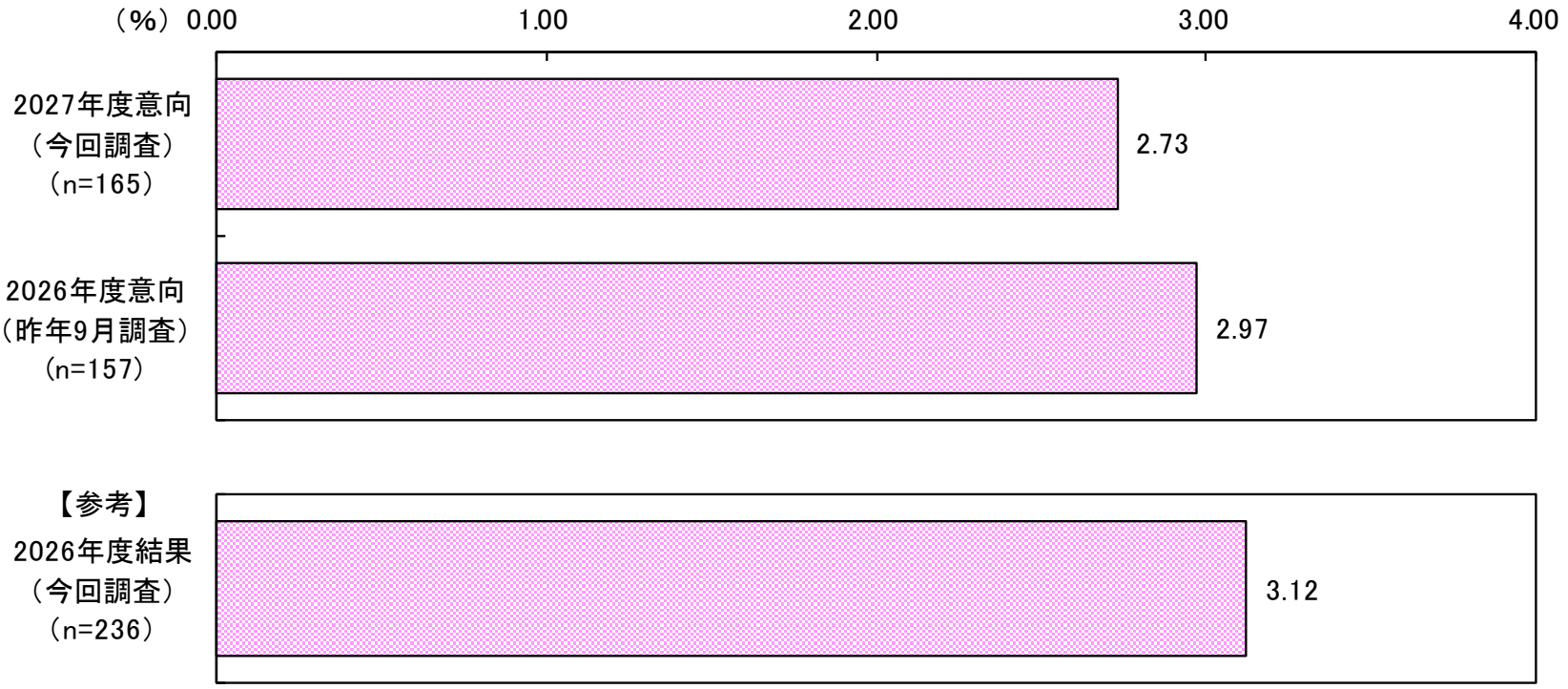


２．２０２７年度の賃上げ意向

（４）ベースアップ率①（平均）

- 「ベースアップ」と回答した先に率を選択肢で尋ね、回答を平均した結果、2.73%となった。
- 2026年度意向（2.97%）から2026年度結果（3.12%）への変化を参考にすると、2027年度の賃上げ結果においても上振れることが期待される。

図表２－４．ベースアップ率（平均）

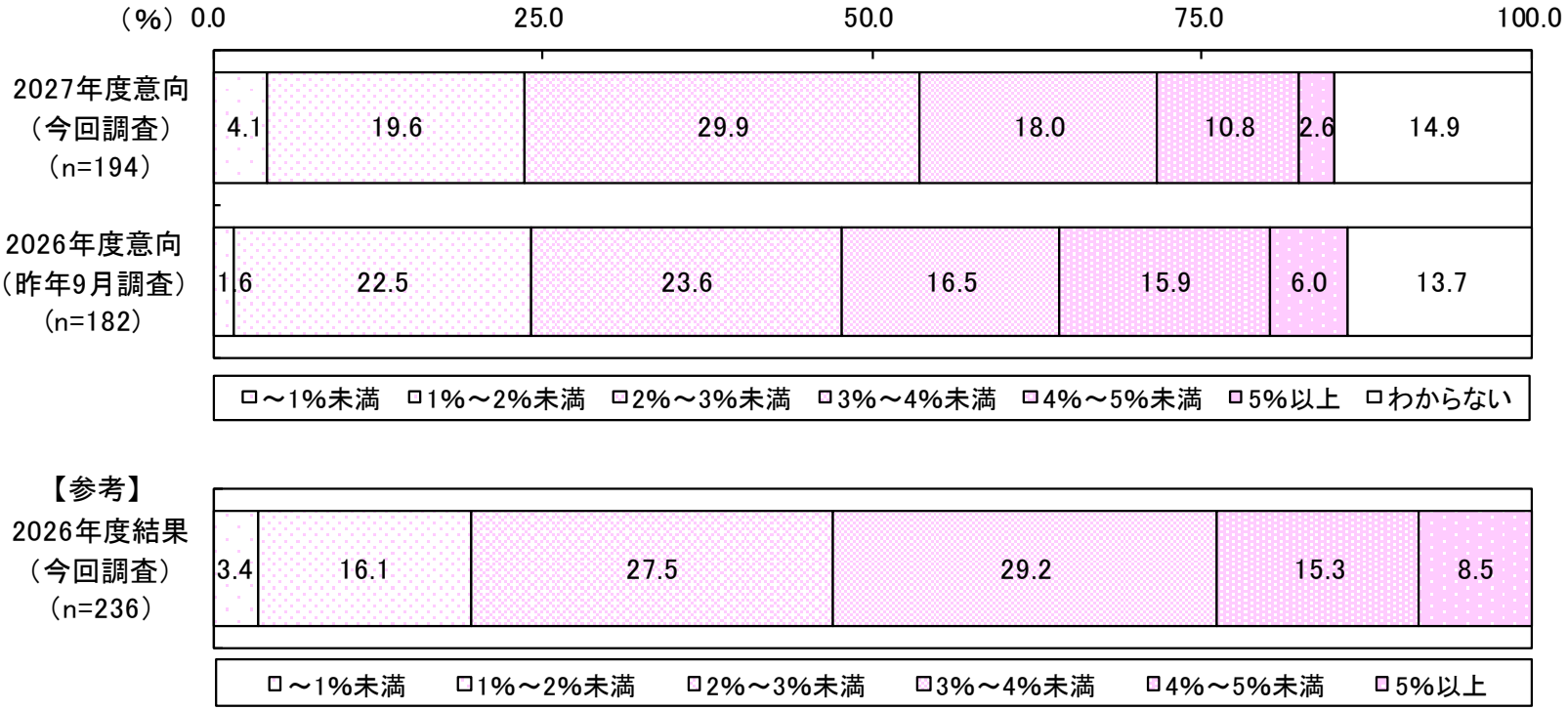


２．２０２７年度の賃上げ意向

（５）ベースアップ率②（分布）

- 「ベースアップ」と回答した先の率の分布をみると、「2%～3%未満」が29.9%で最多となり、「1%～2%未満」が19.6%、「3%～4%未満」が18.0%と続いた。
- 2026年度意向に比べ、引き上げ率の大きい「4%～5%未満（▲5.1%pt）」、「5%以上（▲3.4%pt）」はそれぞれ減少した。

図表２－５．ベースアップ率（分布）



Ⅲ. 資料編

１．業種別の動向・・・・・・・・・P15～25

２．従業員規模別の動向・・・・・P26～36

３．鳥取県・島根県別の動向・・・P37～45

１．業種別の動向

【結果の概要】

■２０２６年度の賃上げ結果

- 製造業で9割超、建設業、卸売業、サービス業で8割超、小売業で7割超が賃上げを実施した。
- 賃上げの項目（方法）では、全ての業種で「定期昇給」の割合が最多となった。
- ベースアップ率（平均）をみると、製造業のみが前年度結果を下回った。

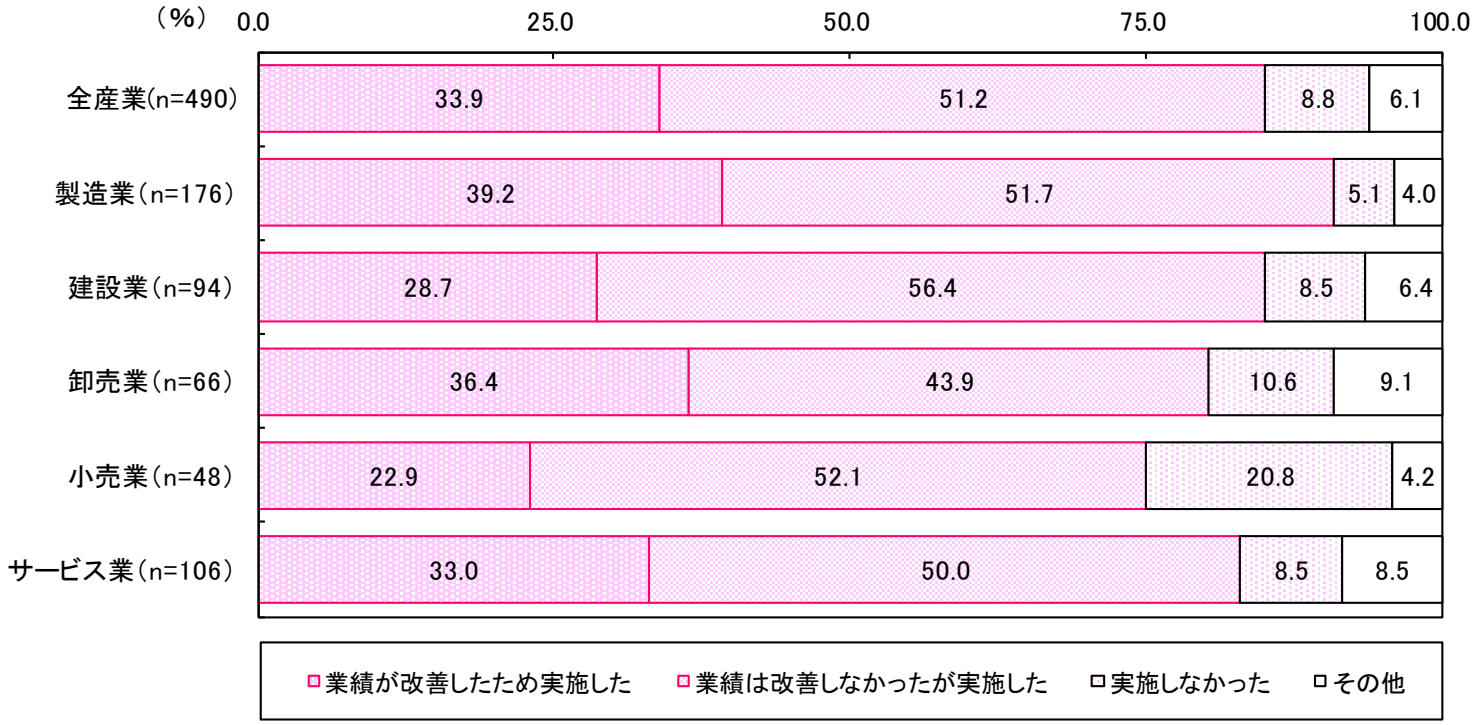
■２０２７年度の賃上げ意向

- 調査時点での実施意向は、製造業、卸売業で8割超、建設業、小売業、サービス業で７割超となった。
- 賃上げの項目（方法）では、全ての業種で「定期昇給」の割合が最多となった。
- ベースアップ率（平均）は、建設業以外の業種で2026年度意向を下回った。

１．２０２６年度の賃上げ結果

（１）実施状況

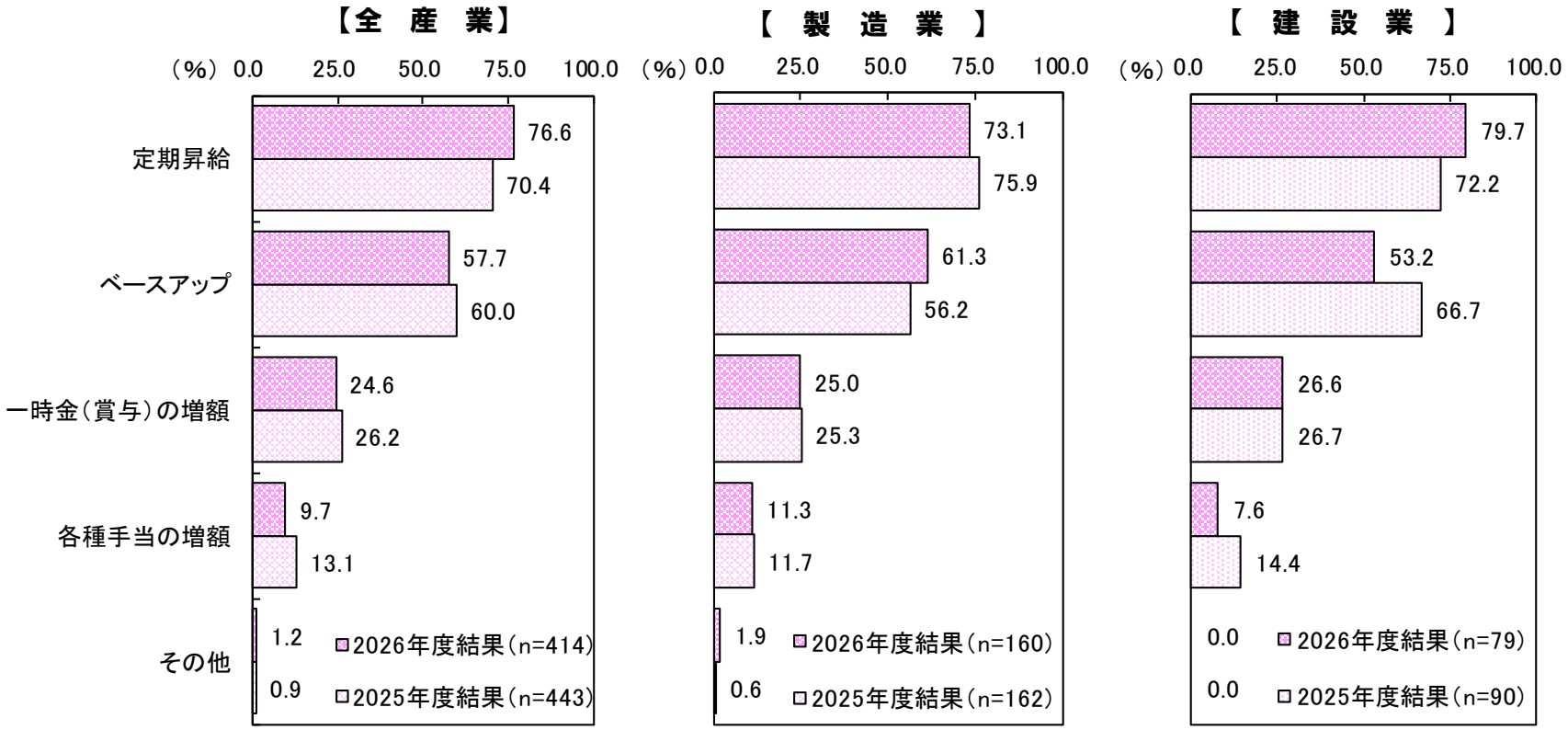
図表１－１－１．2026年度の賃上げ結果



１．２０２６年度の賃上げ結果

（２）賃上げ項目（方法）（全産業・製造業・建設業）

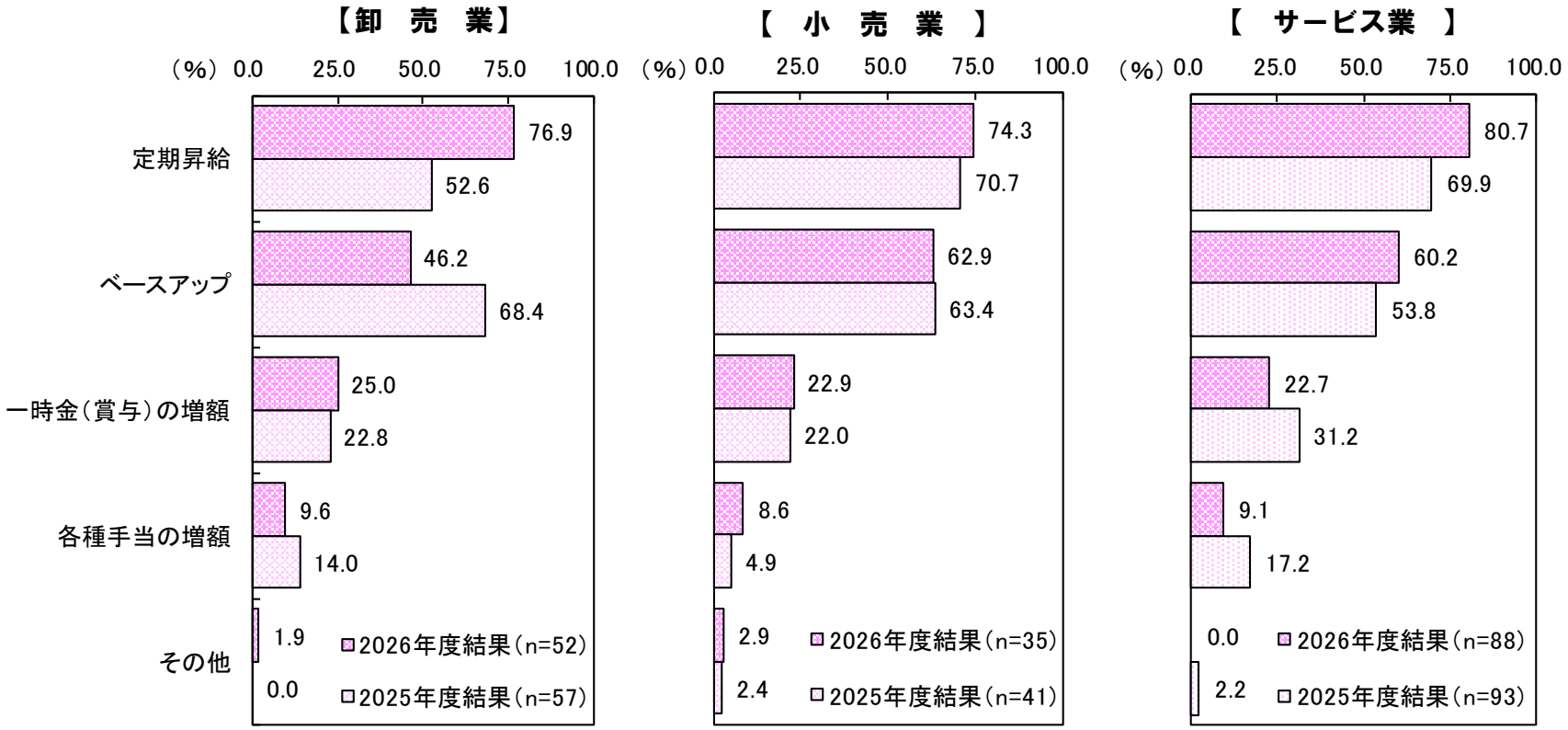
図表１－１－２．賃上げ項目（方法）（全産業・製造業・建設業）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（２）賃上げ項目（方法）（卸売業・小売業・サービス業）

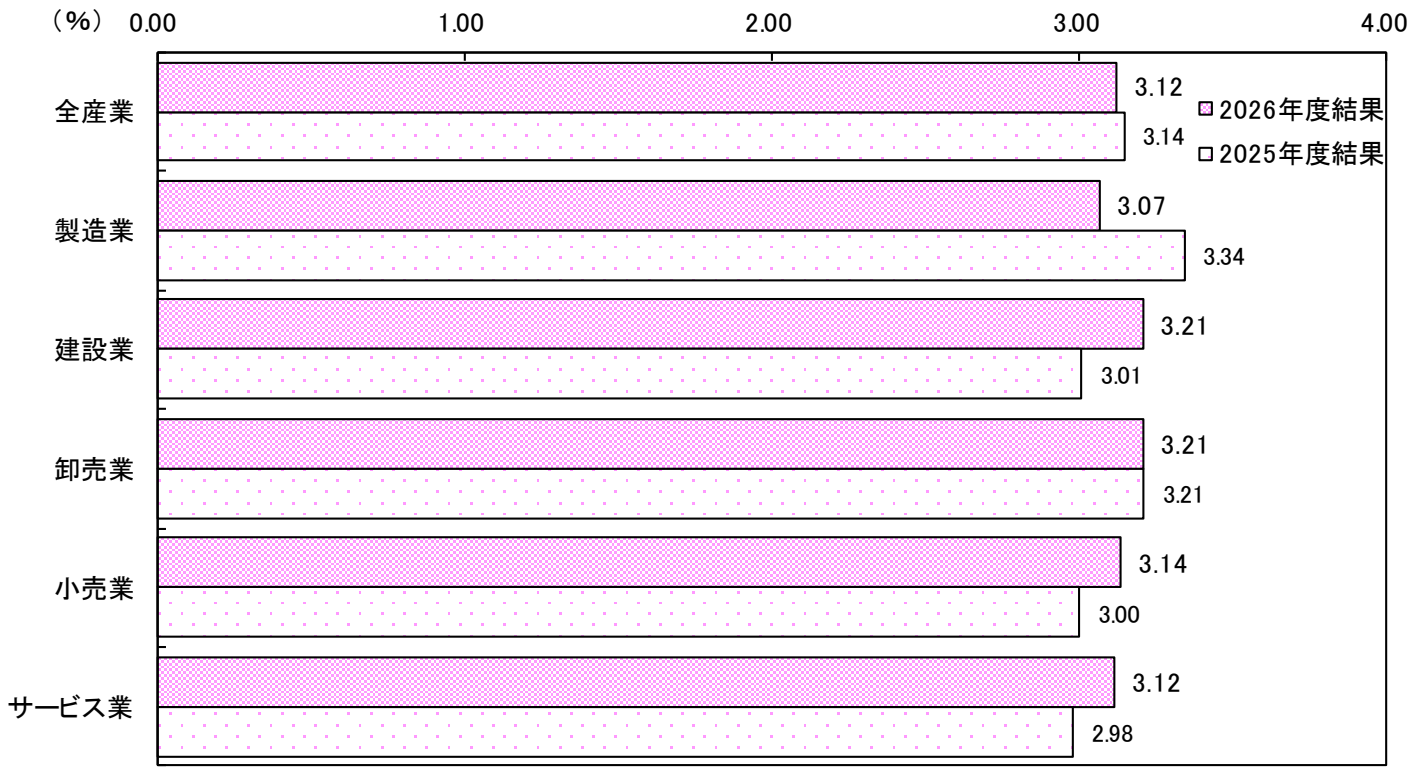
図表１－１－３．賃上げ項目（方法）（卸売業・小売業・サービス業）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（３）ベースアップ率①（平均）

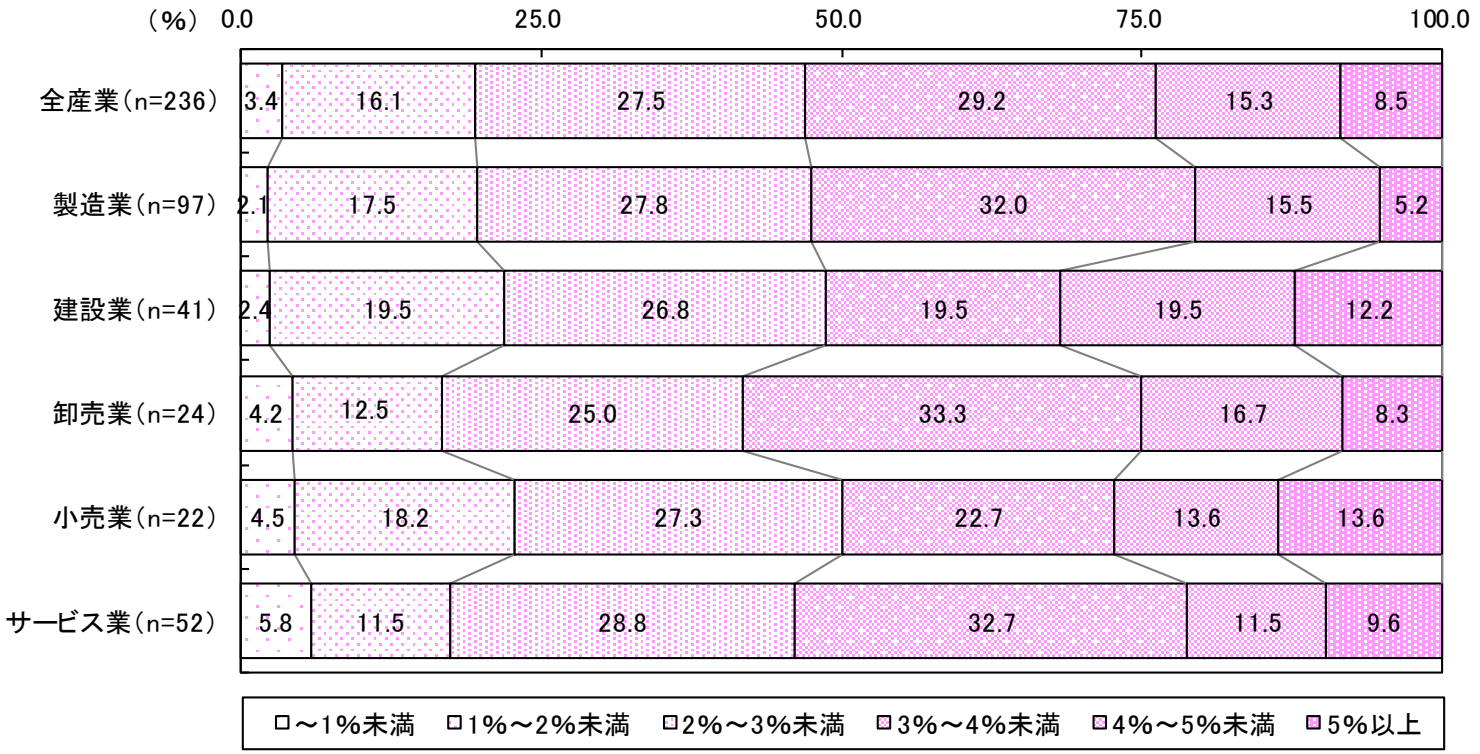
図表１－１－４．ベースアップ率（平均）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（４）ベースアップ率②（分布）

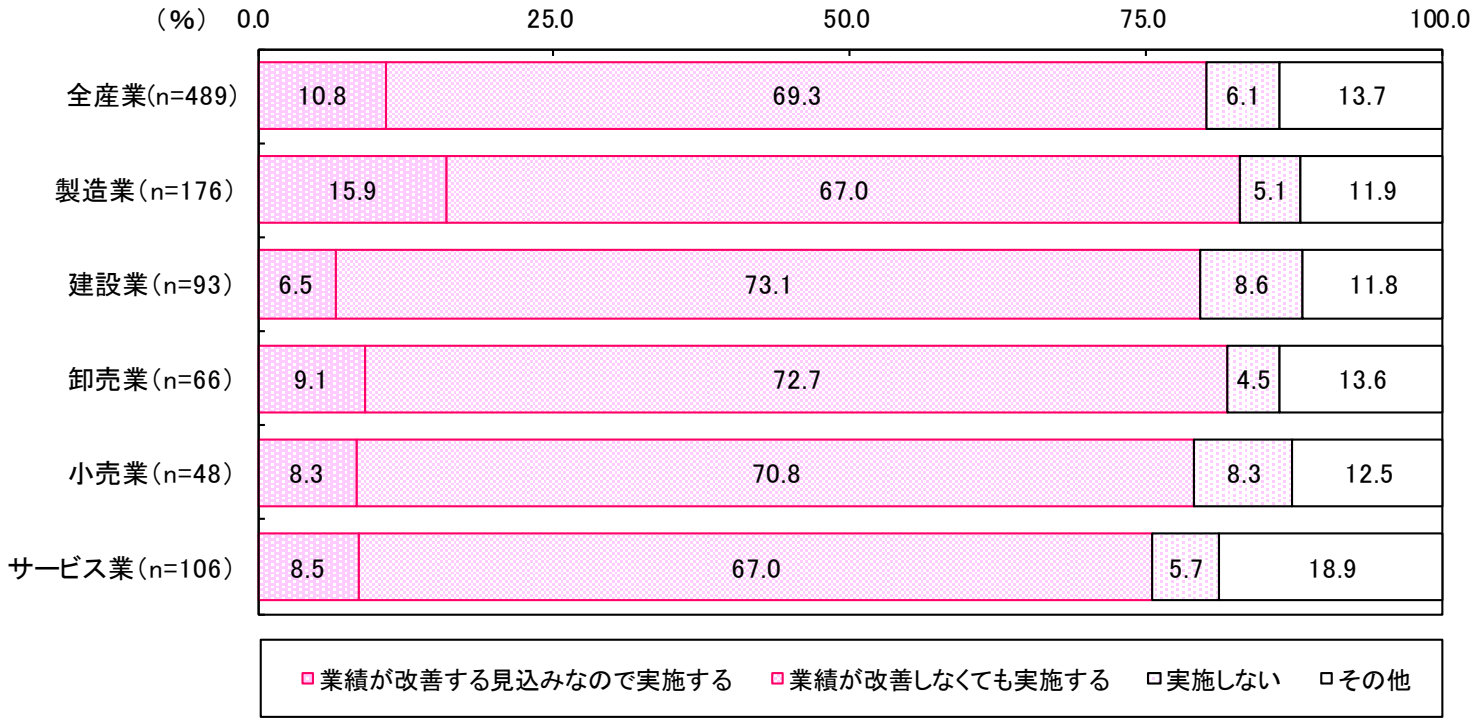
図表１－１－５．ベースアップ率（分布）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（１）実施意向

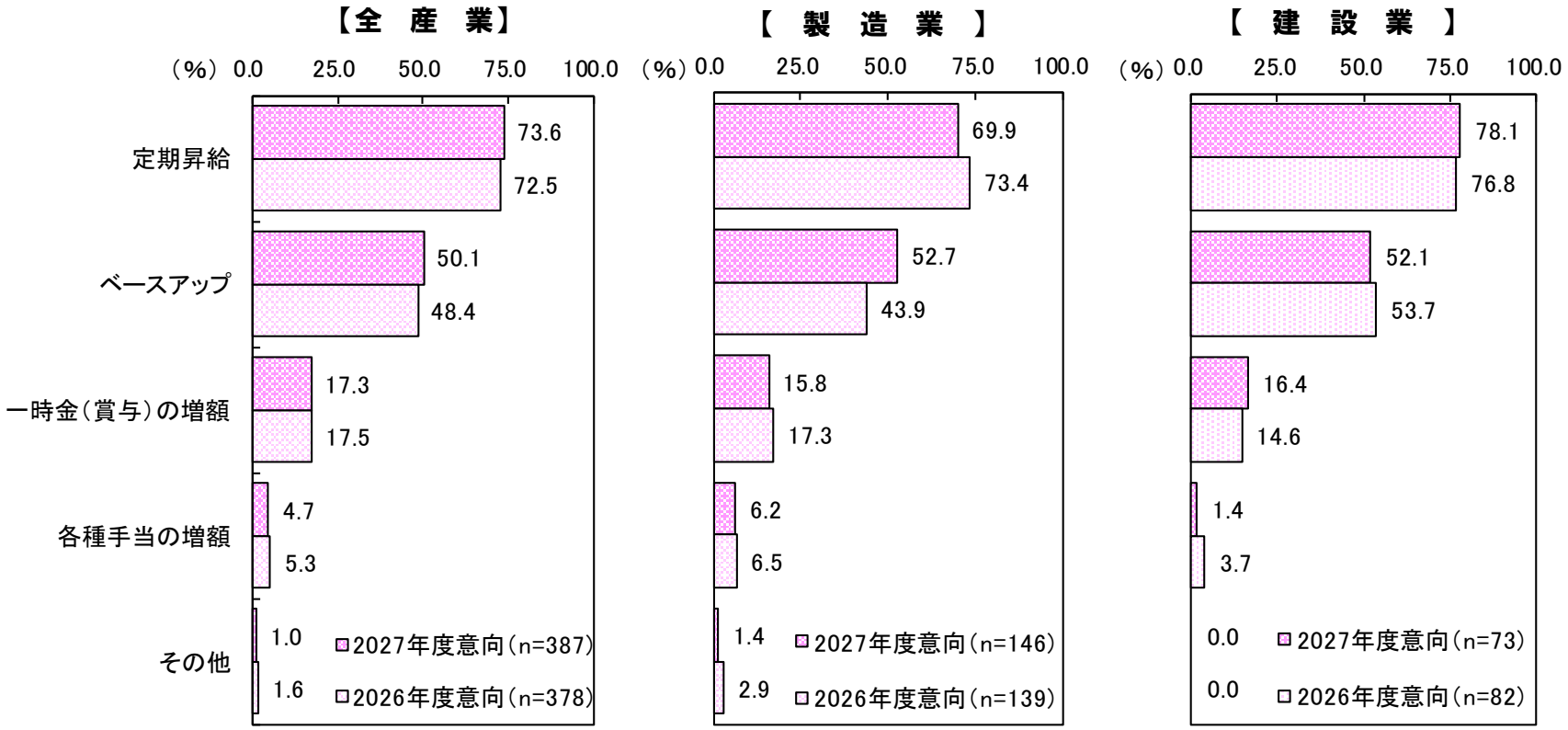
図表１－２－１．2027年度の賃上げ意向



２．２０２７年度の賃上げ意向

（２）賃上げ意向項目（方法）（全産業・製造業・建設業）

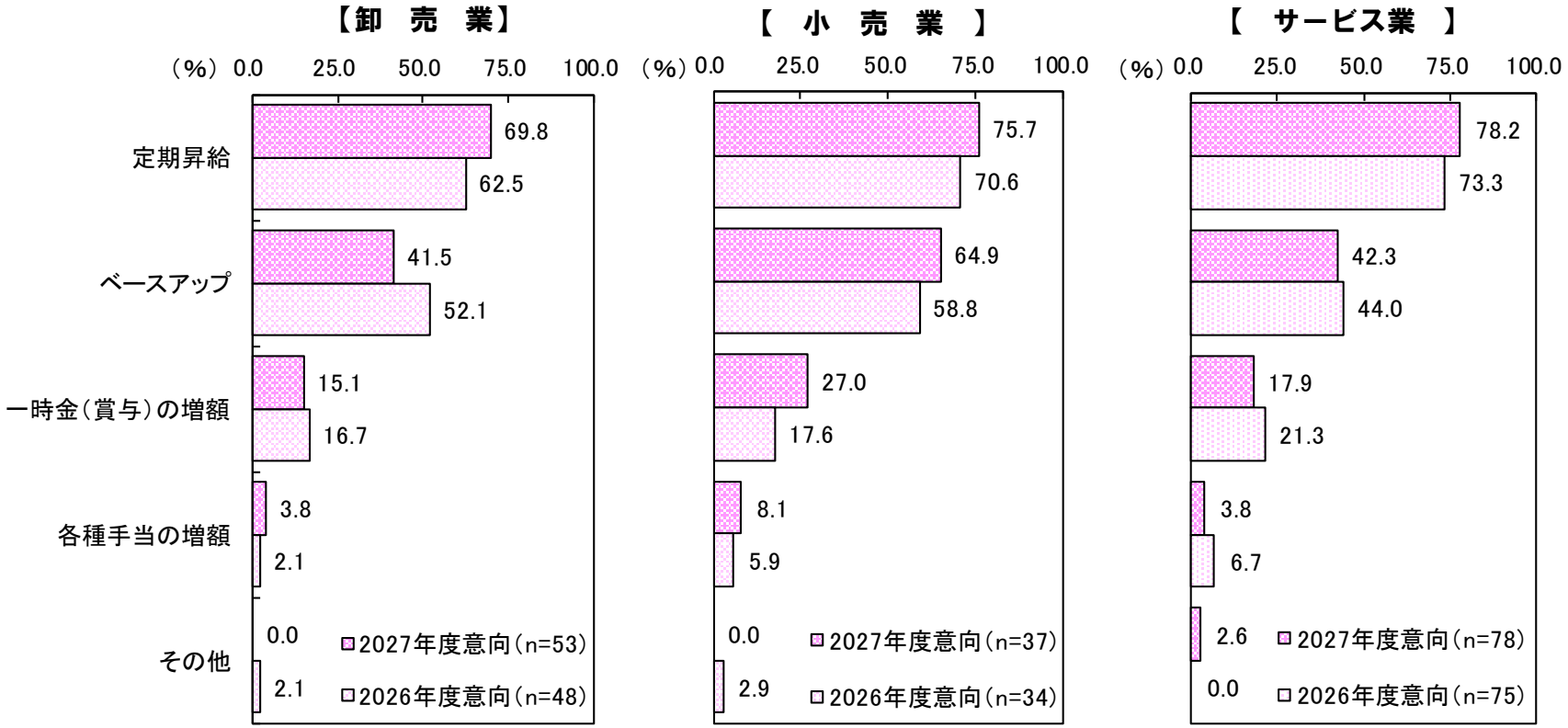
図表１－２－２．賃上げ意向項目（方法）（全産業・製造業・建設業）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（２）賃上げ意向項目（方法）（卸売業・小売業・サービス業）

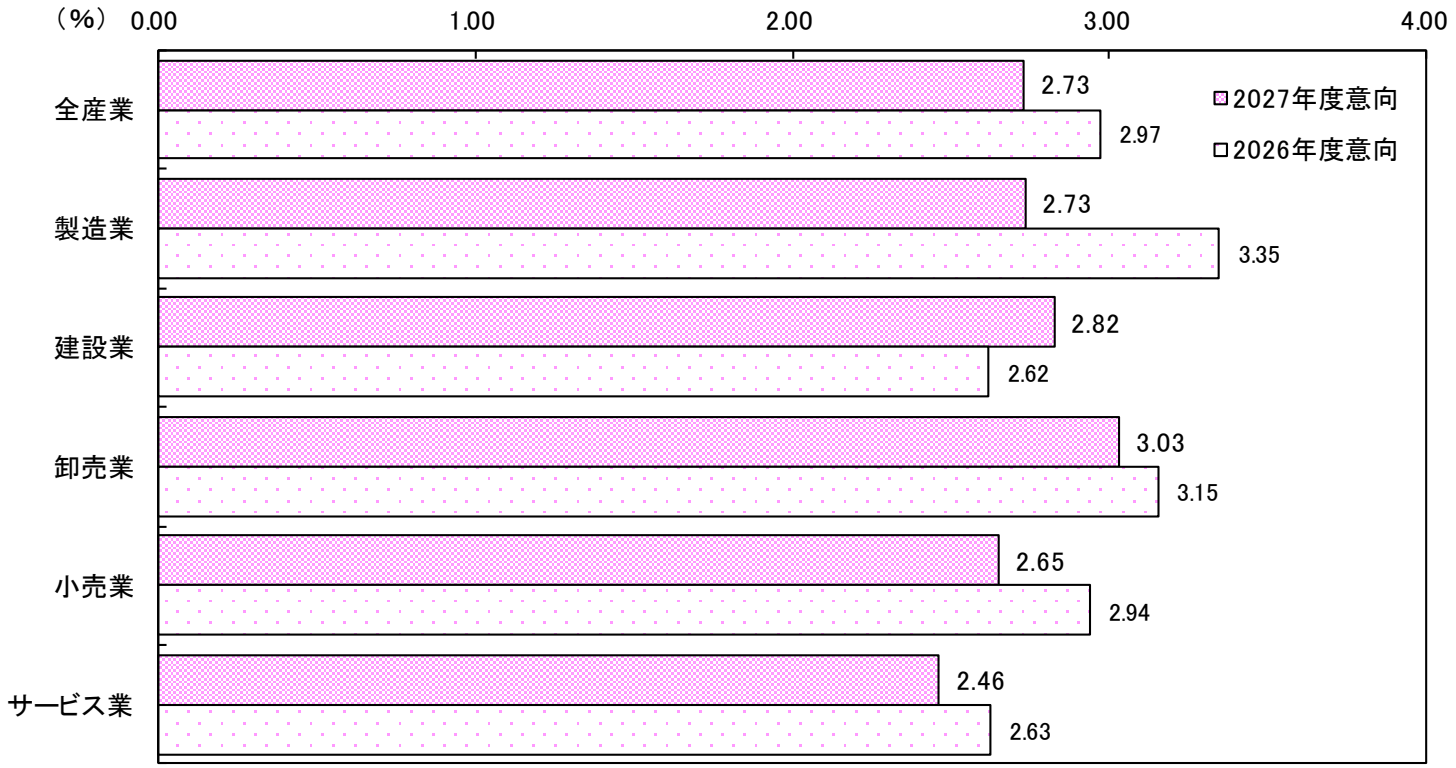
図表１－２－３．賃上げ意向項目（方法）（卸売業・小売業・サービス業）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（３）ベースアップ率①（平均）

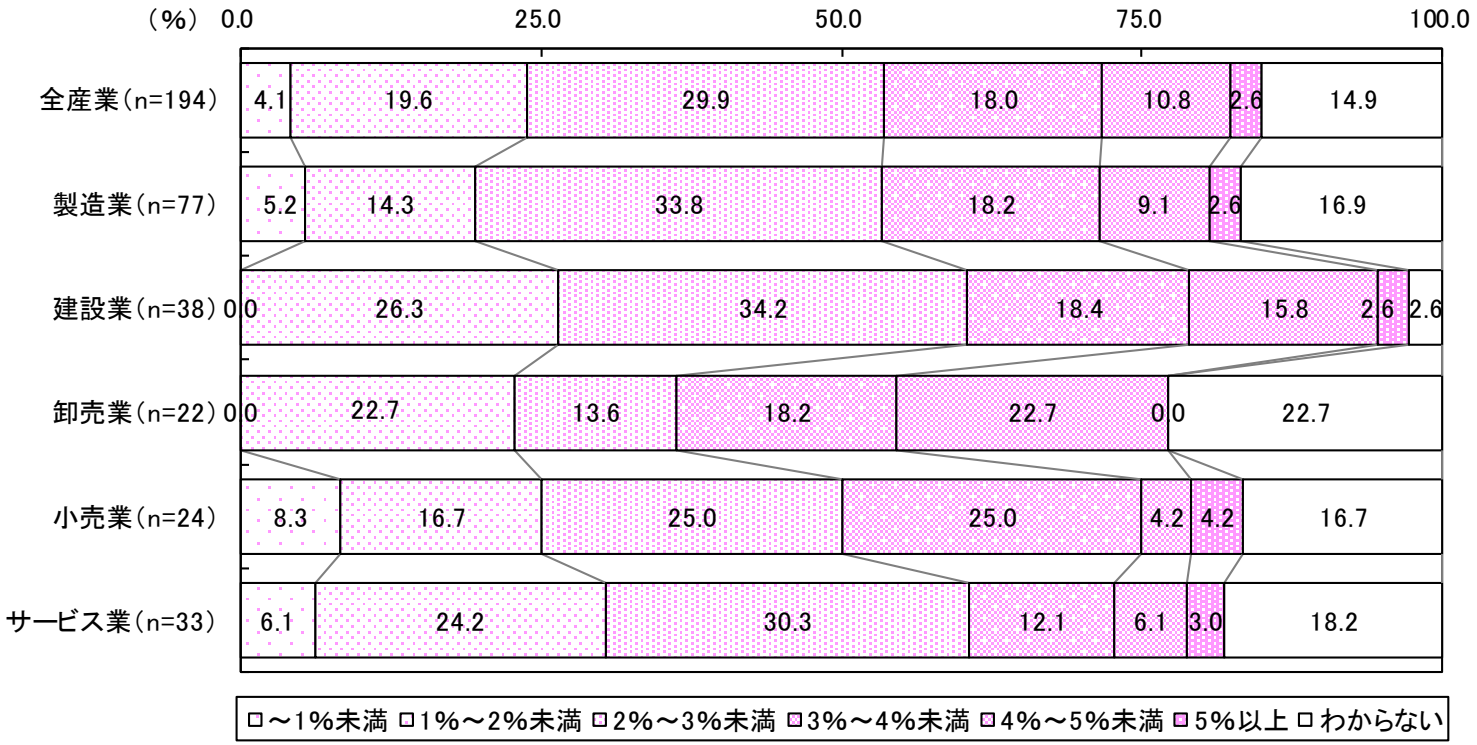
図表１－２－４．ベースアップ率（平均）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（４）ベースアップ率②（分布）

図表１－２－５．ベースアップ率（分布）



２．従業員規模別の動向

【結果の概要】

■２０２６年度の賃上げ結果

- 「～29人」以外で8割超が賃上げを実施した。
- 賃上げの項目（方法）では、「ベースアップ」は「50～99人」で約５割、「～29人」、「30～49人」で5割超、「100人以上」で7割超が実施した。
- ベースアップ率（平均）は、「50～99人」、「100人以上」で前年度結果を上回った。

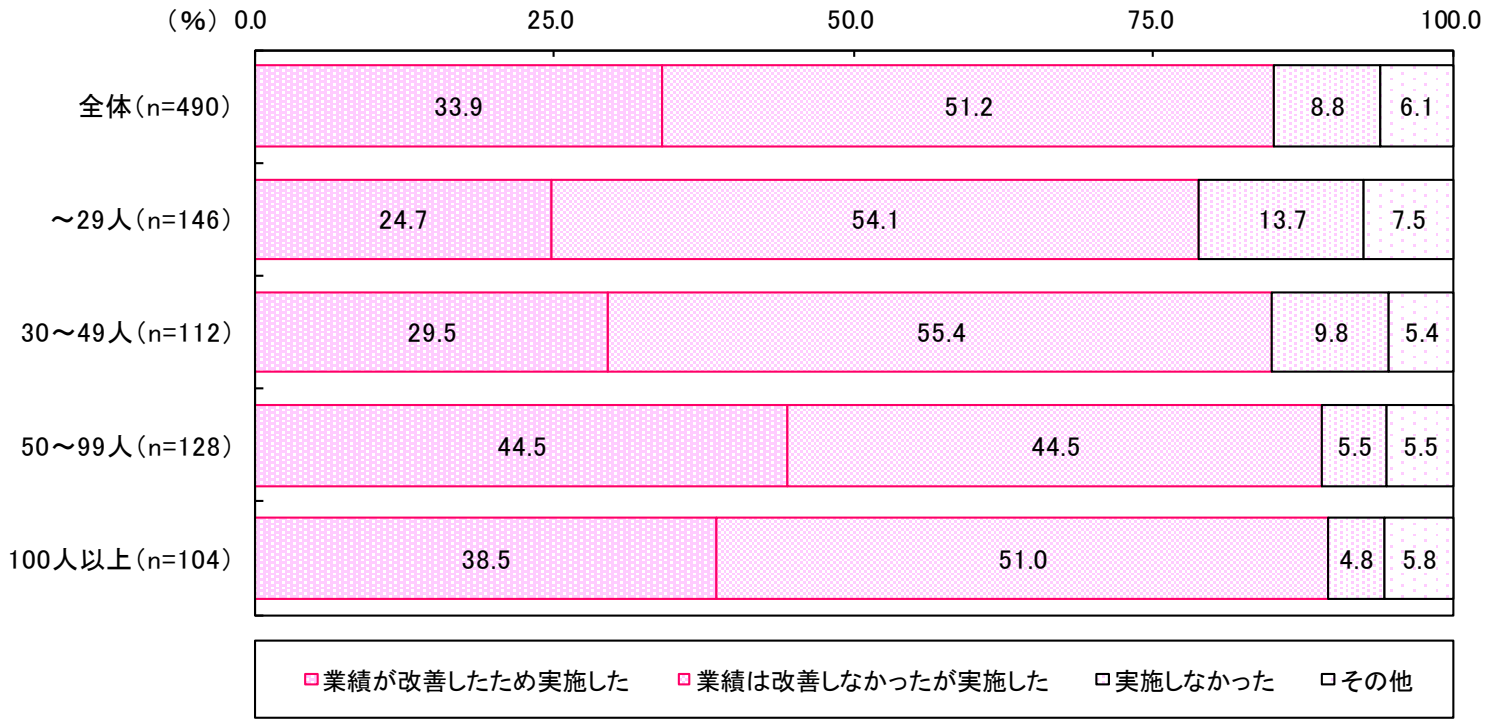
■２０２７年度の賃上げ意向

- 調査時点での実施意向は「～29人」、「100人以上」で7割超、「30～49人」、「50～99人」で8割超となった。
- 賃上げの項目（方法）では、「ベースアップ」の実施意向は「100人以上」で6割超となった。
- ベースアップ率（平均）は全ての従業員規模で2026年度意向を下回った。

１．２０２６年度の賃上げ結果

（１）実施状況

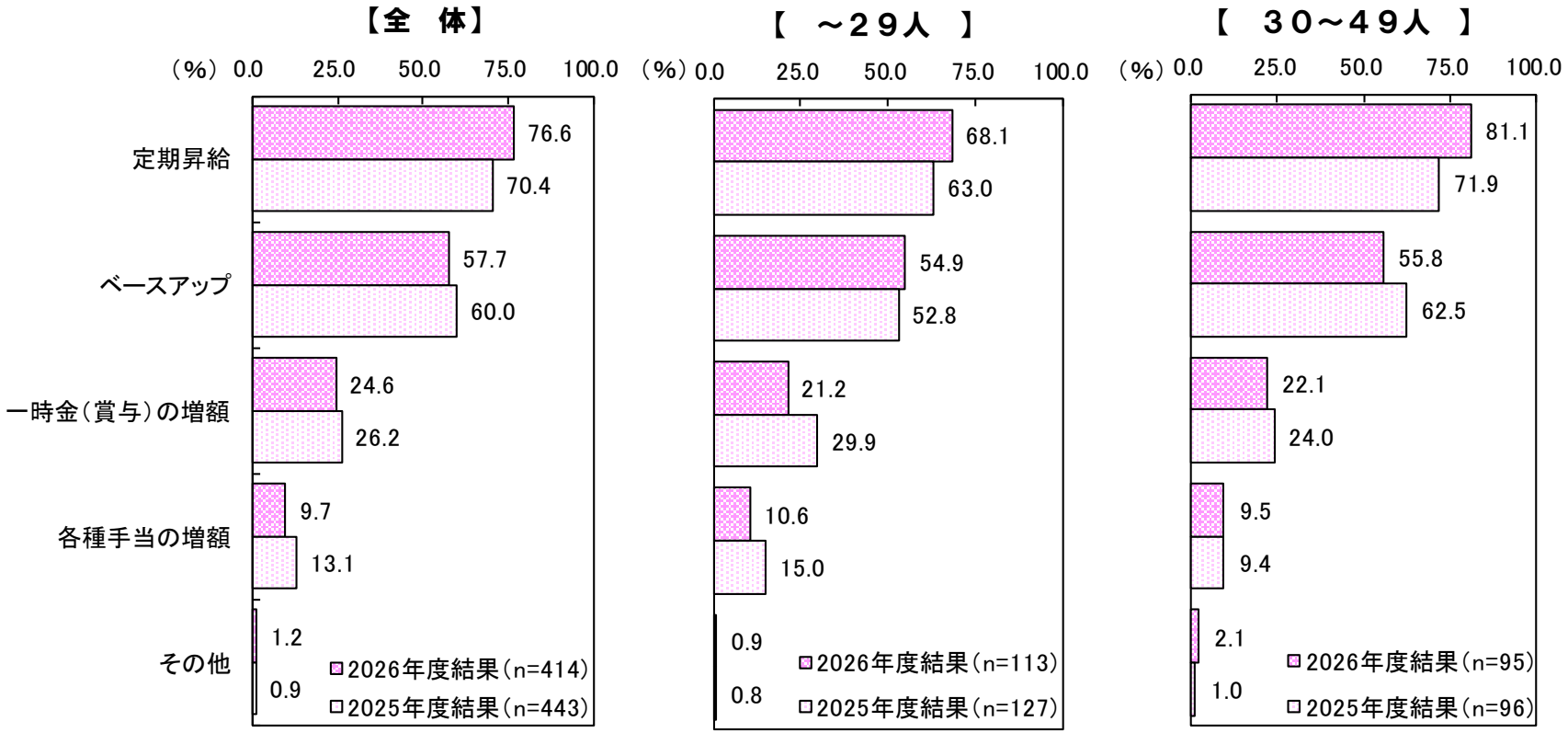
図表２－１－１．2026年度の賃上げ結果



１．２０２６年度の賃上げ結果

（２）賃上げ項目（方法）（「全体」・「～２９人」・「３０～４９人」）

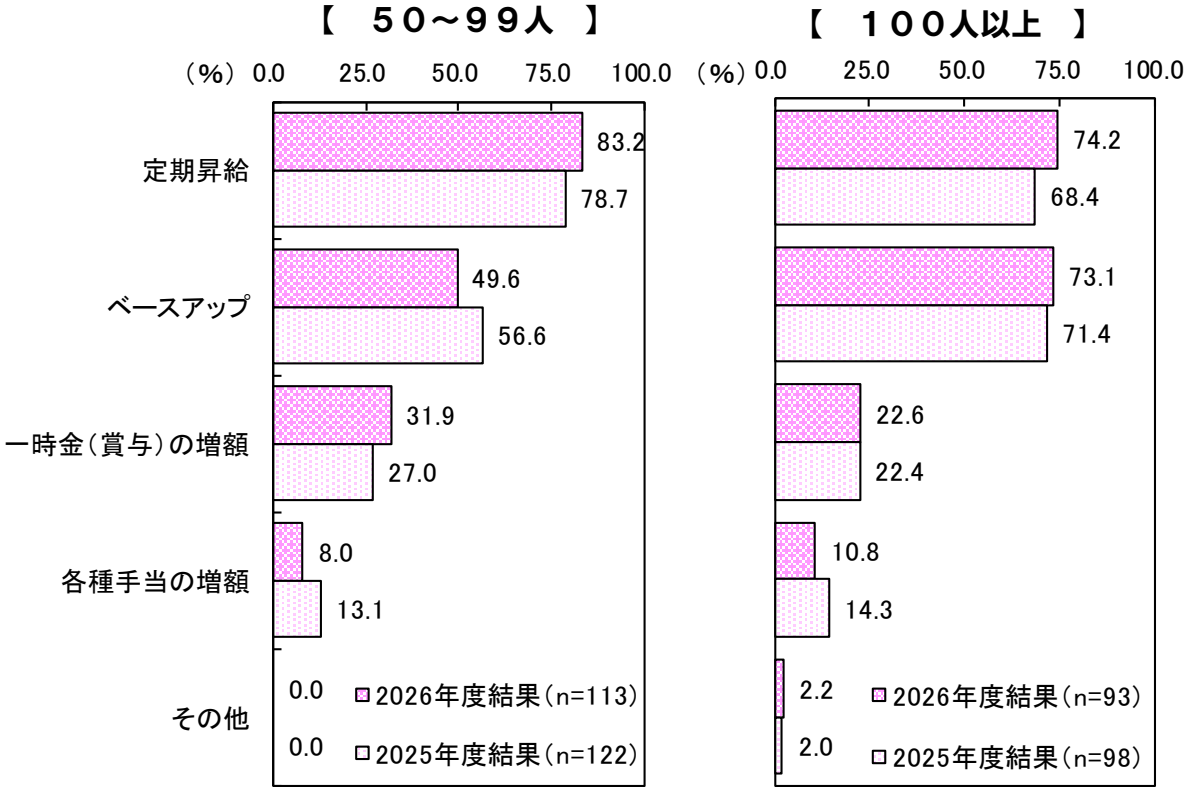
図表２－１－２．賃上げ項目（方法）（「全体」・「～２９人」・「３０～４９人」）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（２）賃上げ項目（方法）（「５０～９９人」・「１００人以上」）

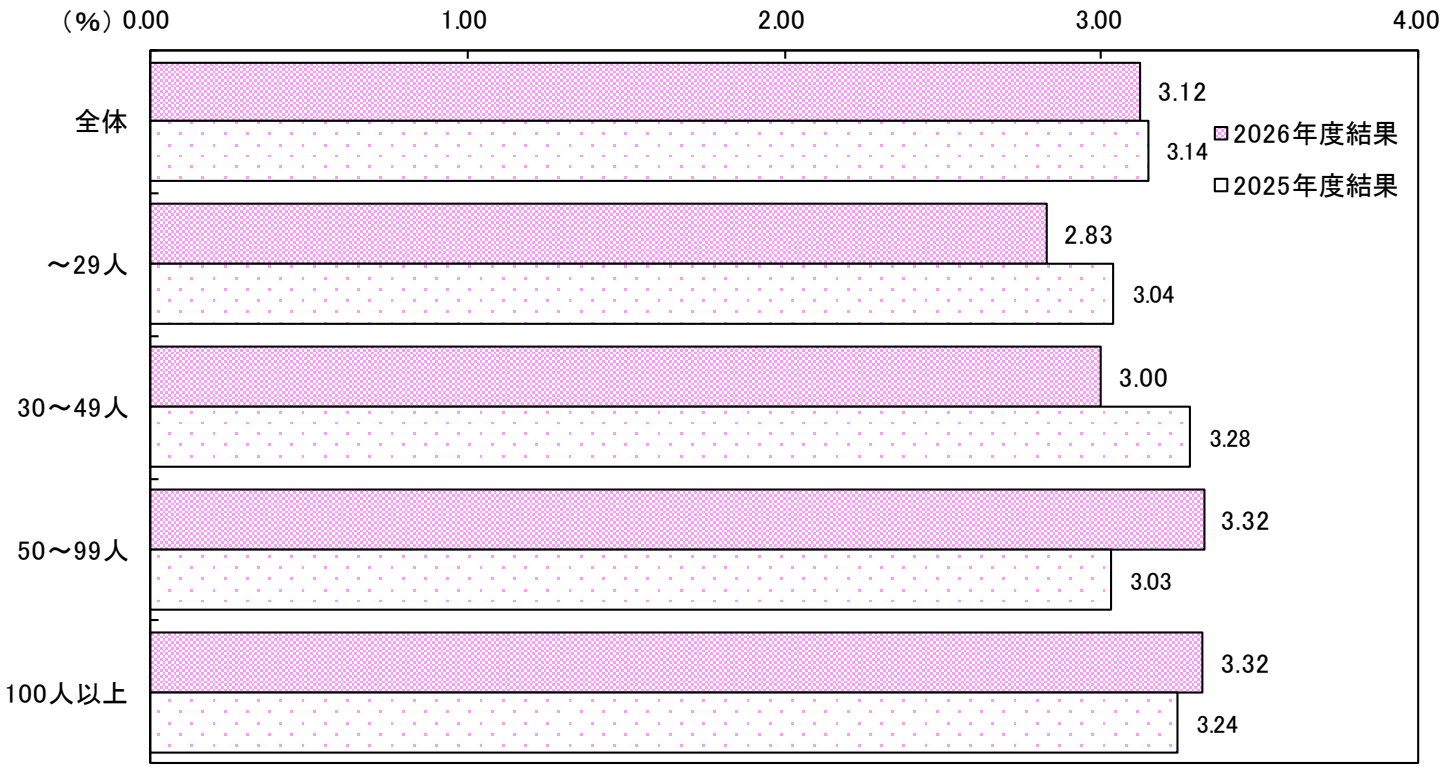
図表２－１－３．賃上げ項目（方法）（「５０～９９人」・「１００人以上」）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（３）ベースアップ率①（平均）

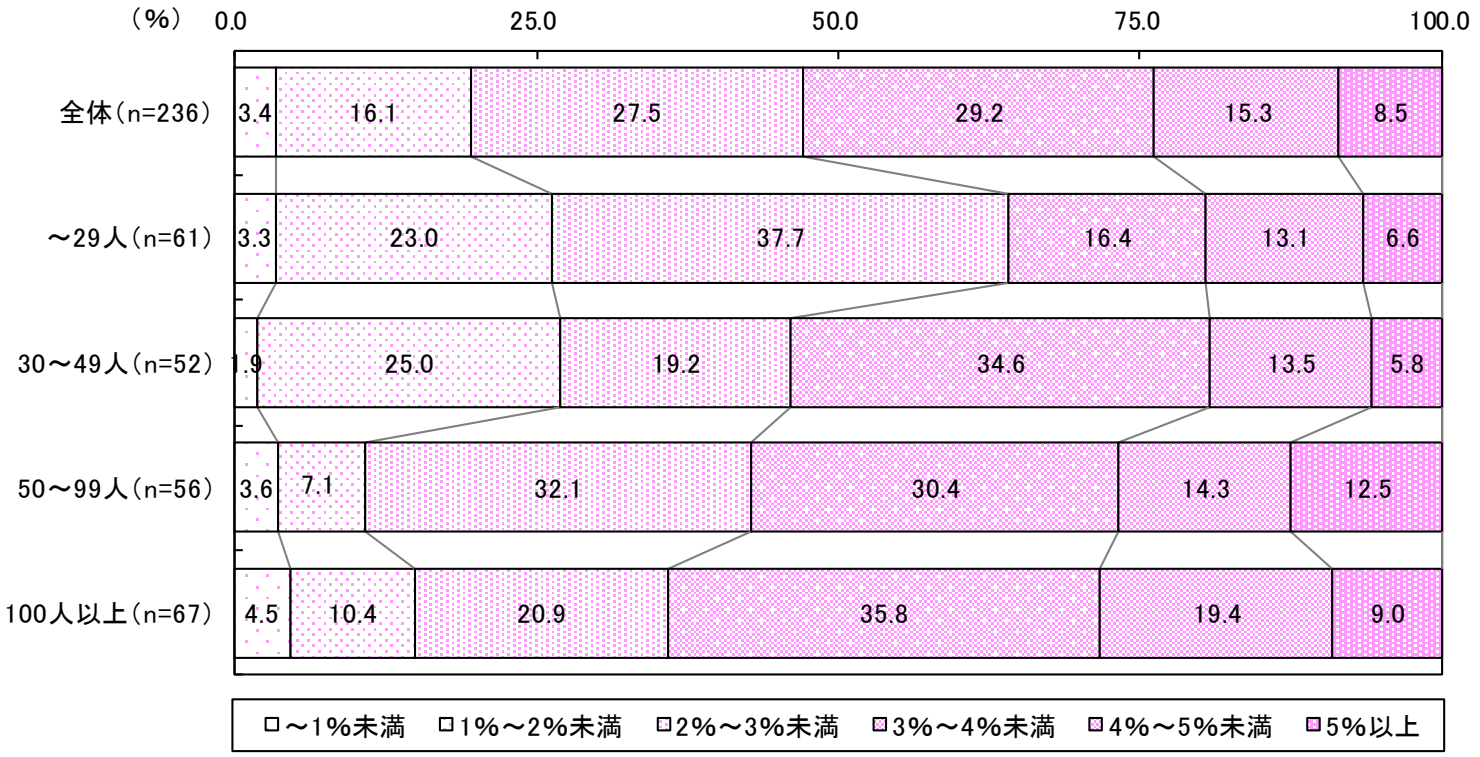
図表２－１－４．ベースアップ率（平均）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（４）ベースアップ率②（分布）

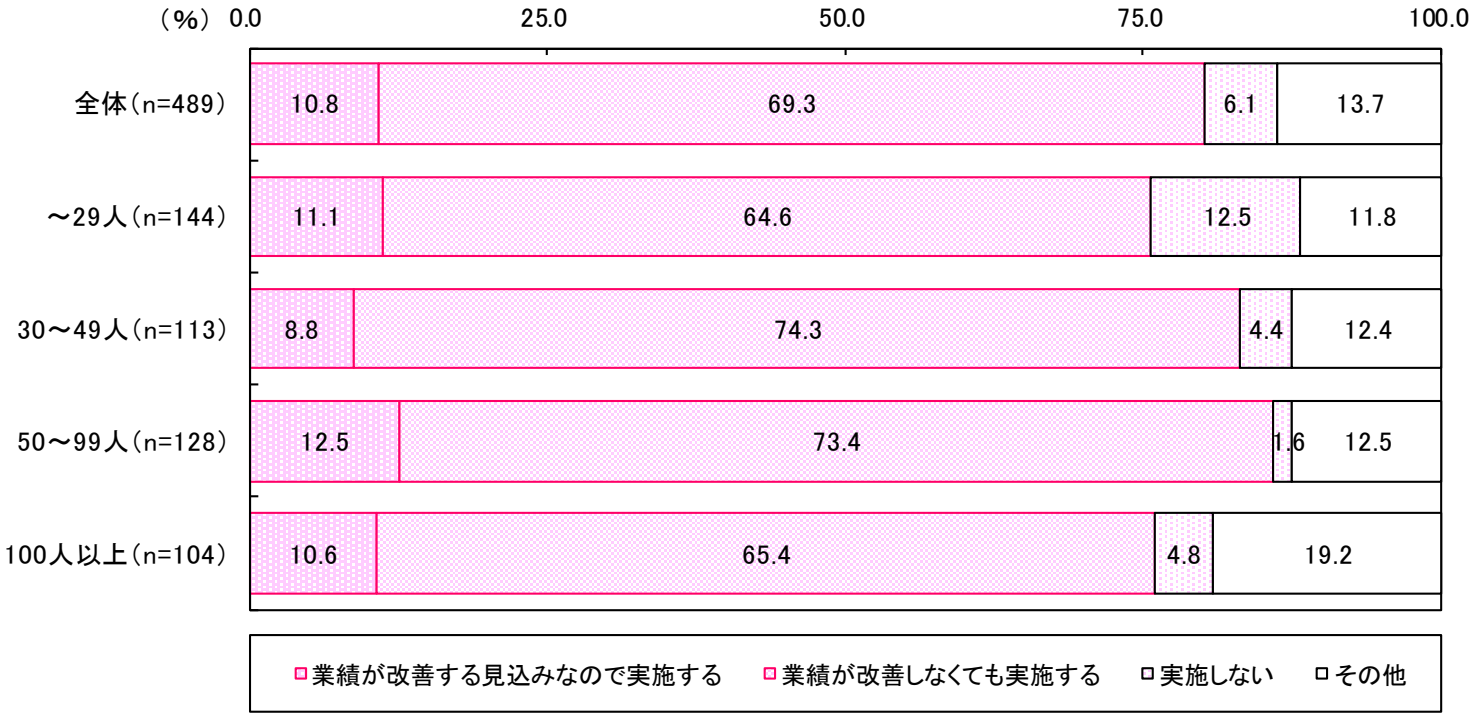
図表２－１－５．ベースアップ率（分布）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（１）実施意向

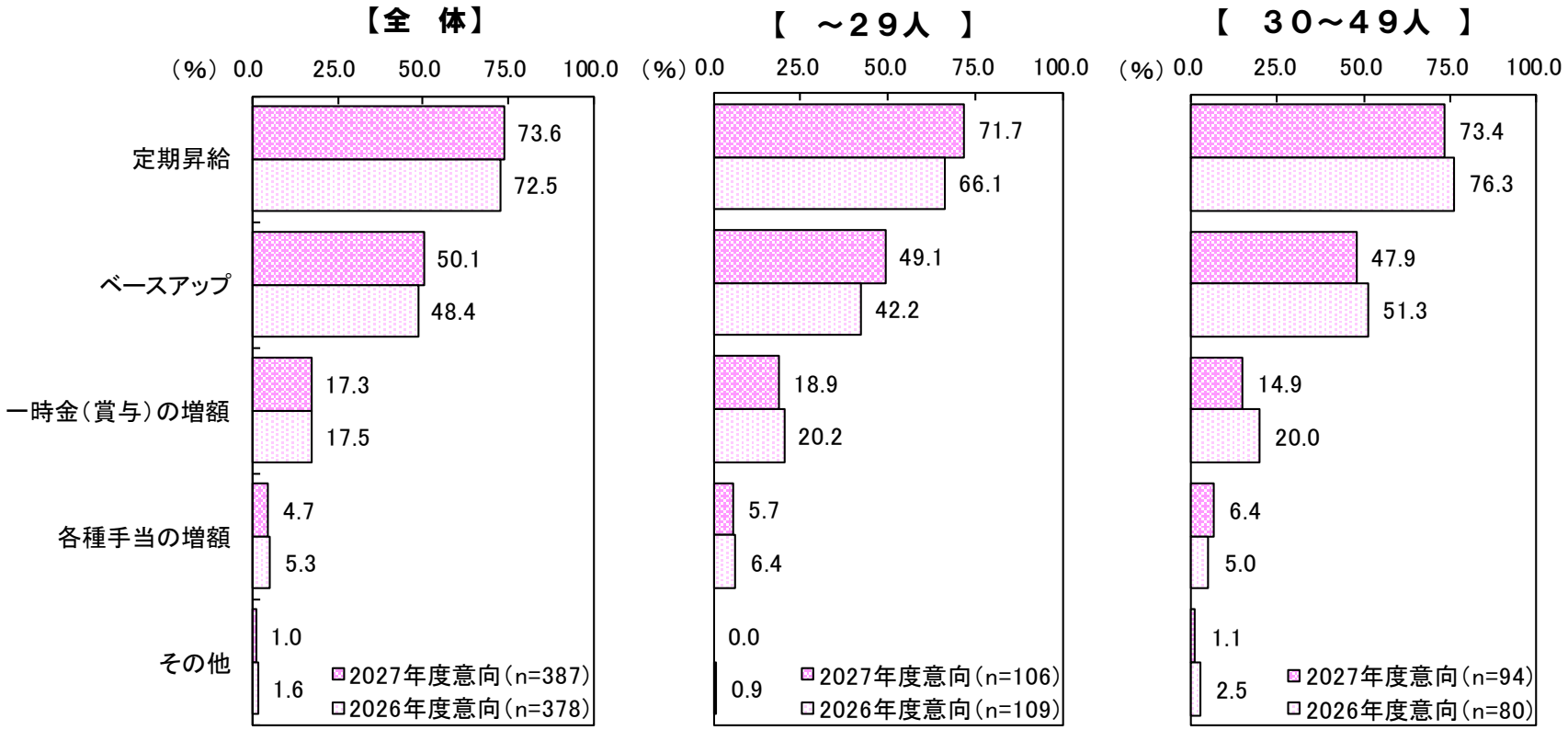
図表２－２－１．2027年度の賃上げ意向



２．２０２７年度の賃上げ意向

（２）賃上げ意向項目（方法）（「全体」・「～２９人」・「３０～４９人」）

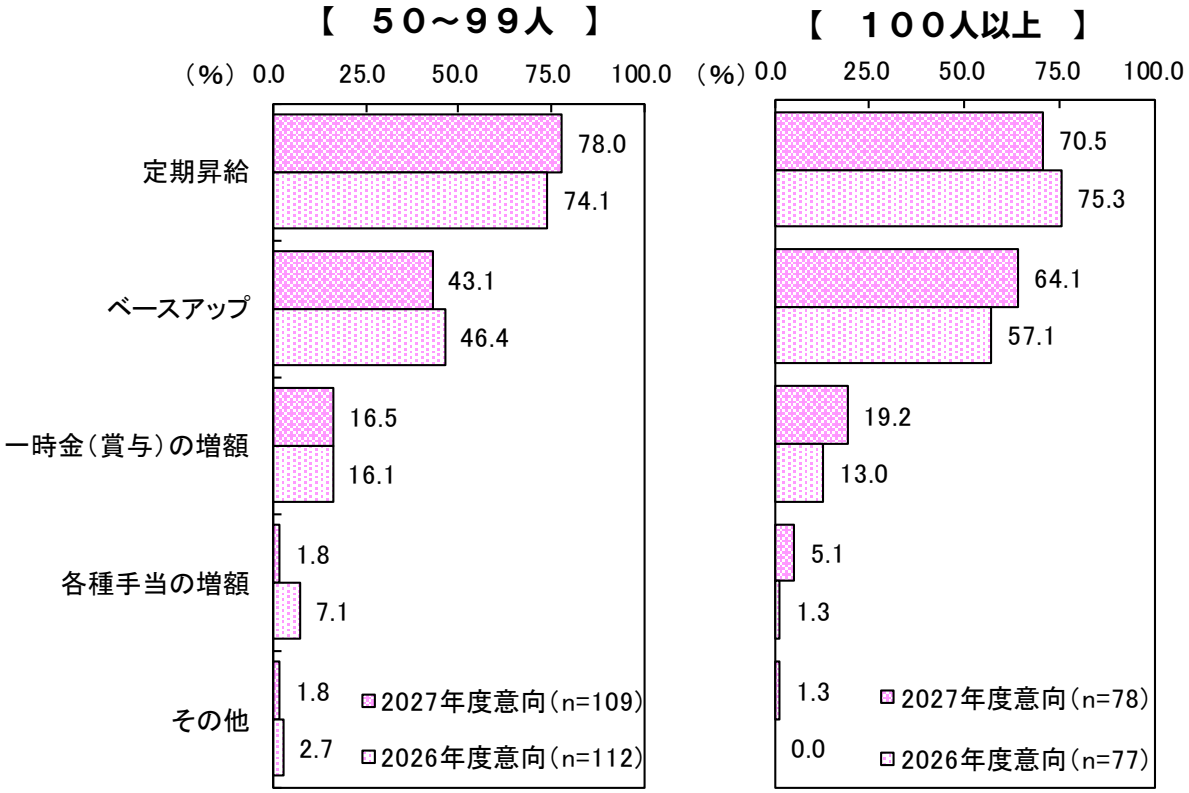
図表２－２－２．賃上げ意向項目（方法）（「全体」・「～２９人」・「３０～４９人」）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（２）賃上げ意向項目（方法）（「５０～９９人」・「１００人以上」）

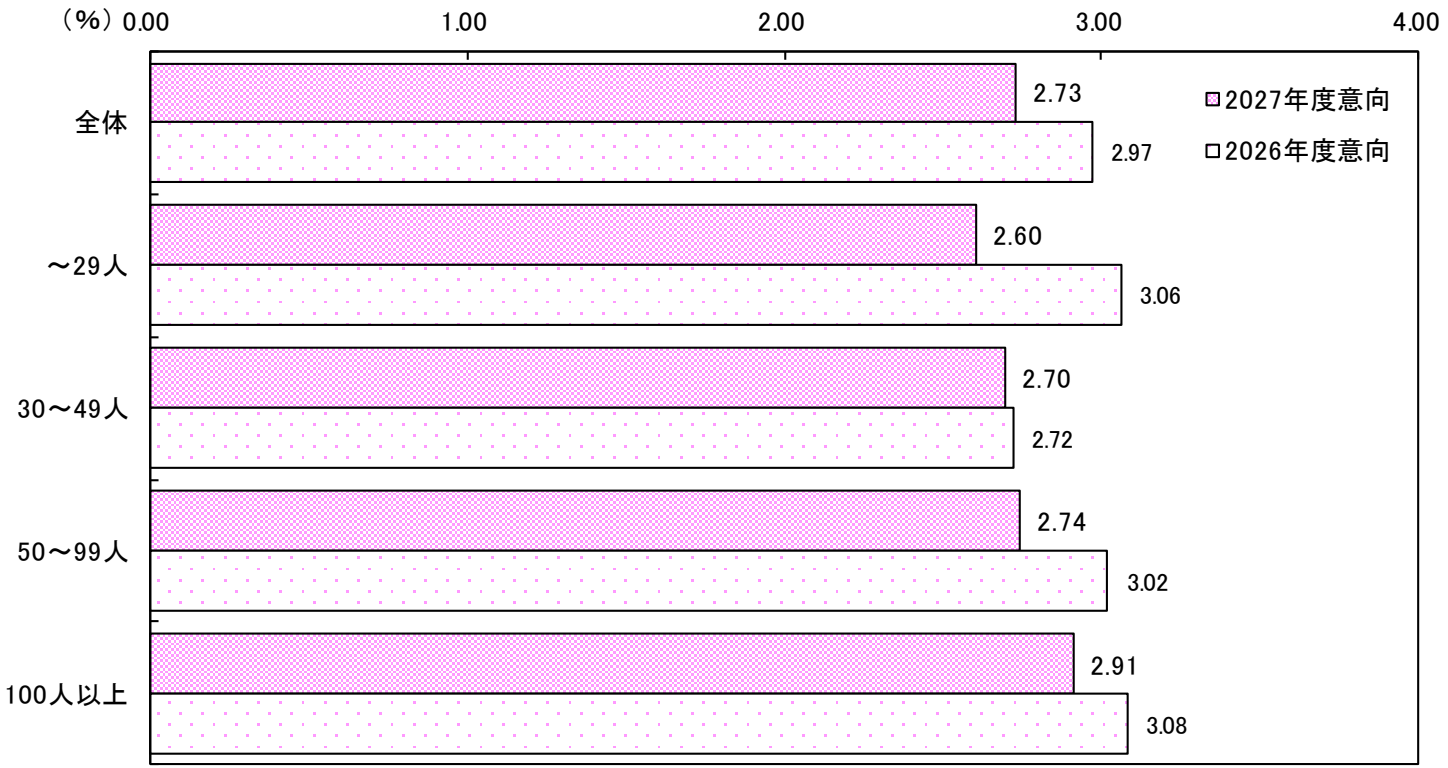
図表２－２－３．賃上げ意向項目（方法）（「５０～９９人」・「１００人以上」）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（３）ベースアップ率①（平均）

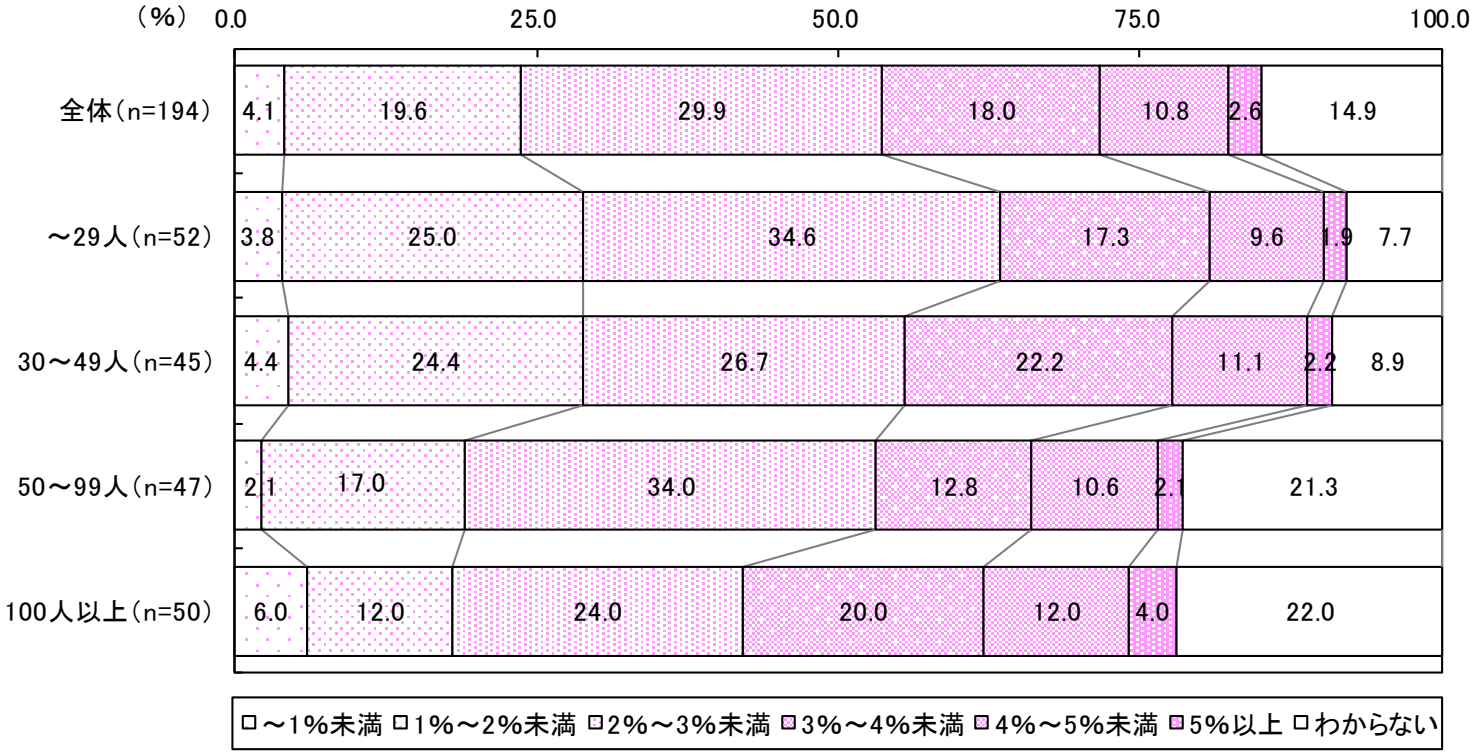
図表２－２－４．ベースアップ率（平均）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（４）ベースアップ率②（分布）

図表２－２－５．ベースアップ率（分布）



３．鳥取県・島根県別の動向

【結果の概要】

■２０２６年度の賃上げ結果

- 鳥取県では80.1%、島根県では88.0%の企業が賃上げを実施した。
- 賃上げの項目（方法）としては、「ベースアップ」の割合が前年度結果に比べ、鳥取県が2.8ポイント、島根県は2.0ポイントとそれぞれ減少した。
- ベースアップ率（平均）は、前年度結果に比べ、鳥取県は横ばい、島根県は0.04ポイント減少した。

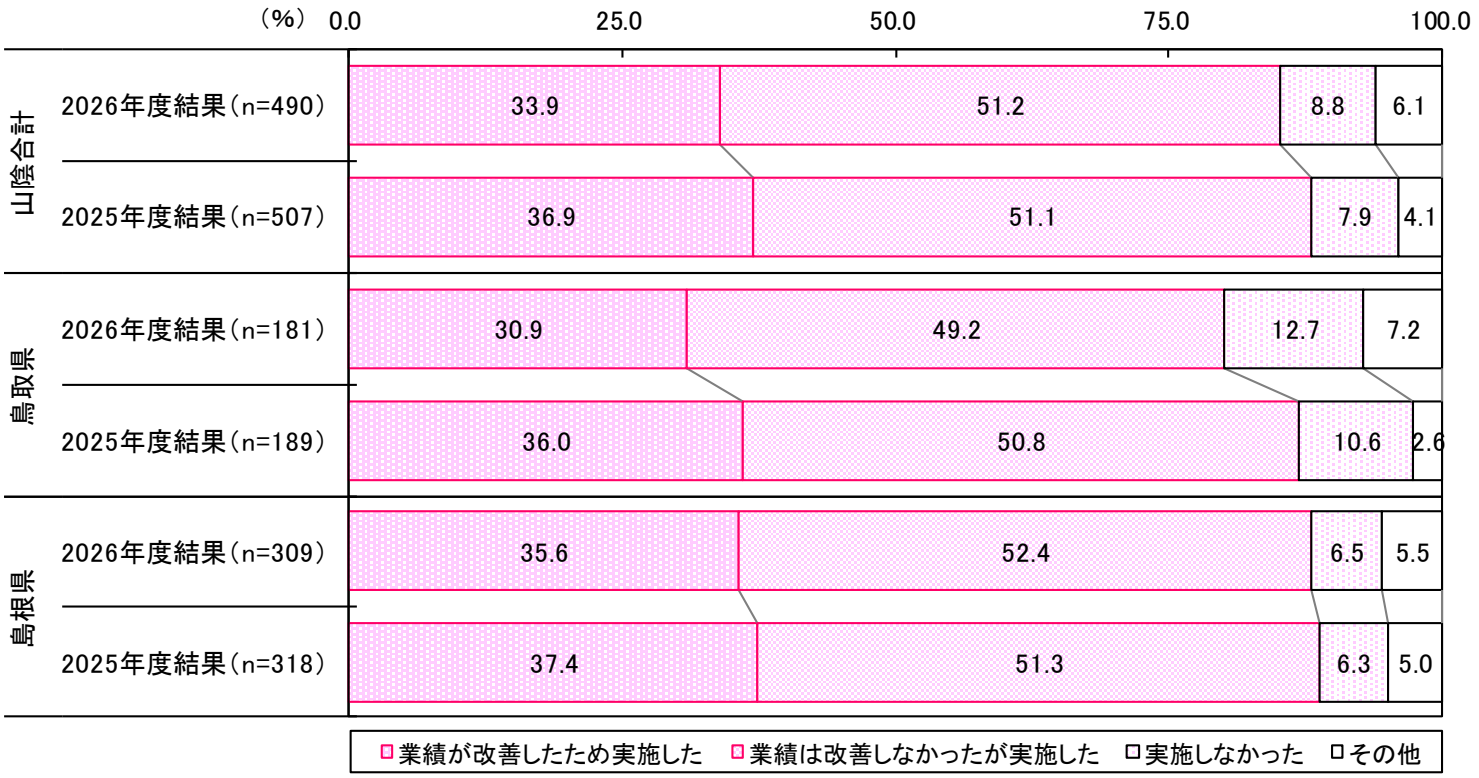
■２０２７年度の賃上げ意向

- 調査時点での実施意向は両県とも約8割となり、2026年度意向に比べ、鳥取県、島根県ともに上回った。
- 賃上げの項目（方法）としては、「ベースアップ」の割合が2026年度意向に比べ、鳥取県、島根県ともに1.8ポイントそれぞれ増加した。
- ベースアップ率（平均）は、2026年度意向に比べ、鳥取県は0.27ポイント、島根県は0.22ポイントそれぞれ減少した。

１．２０２６年度の賃上げ結果

（１）実施状況

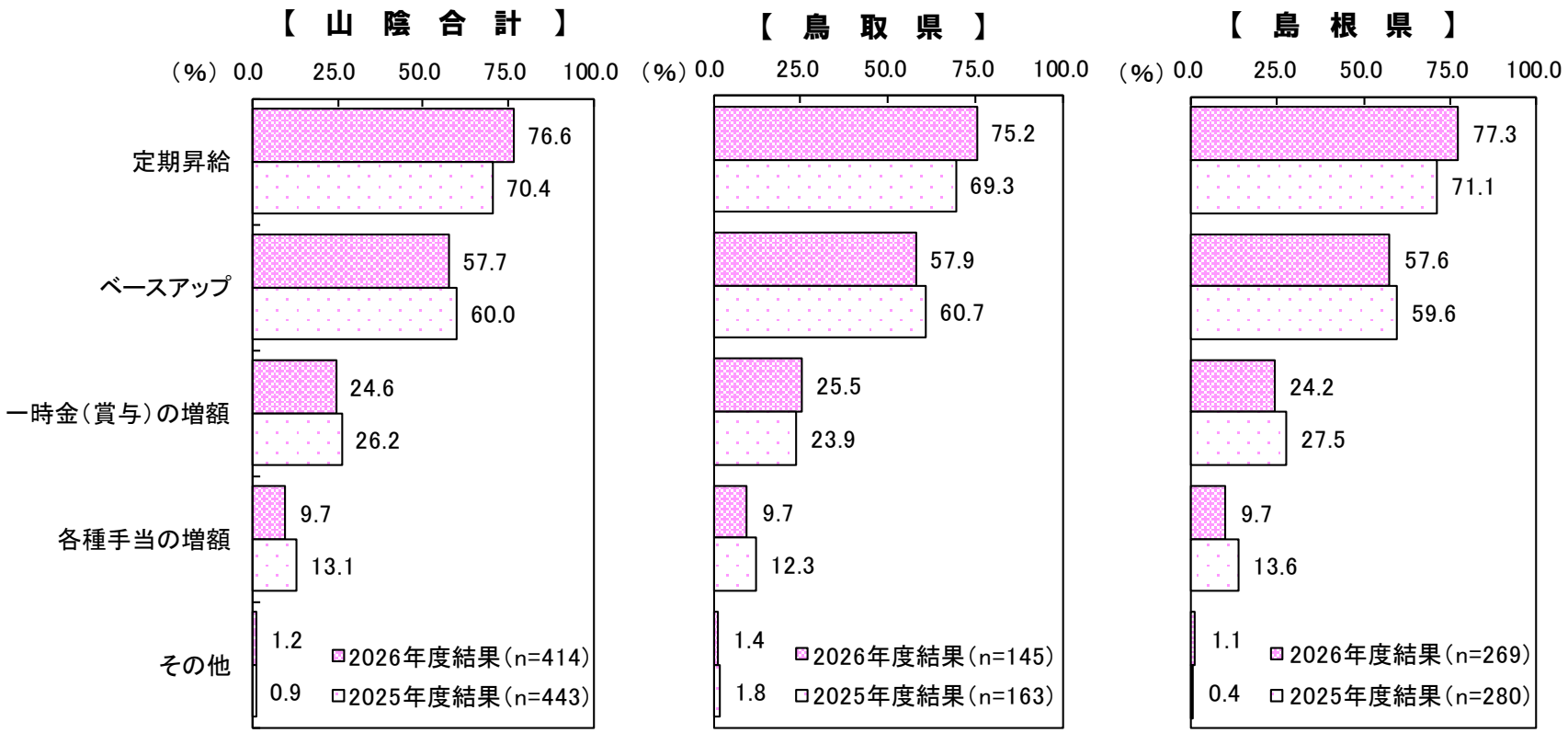
図表３－１－１．2026年度の賃上げ結果



１．２０２６年度の賃上げ結果

（２）賃上げ項目（方法）

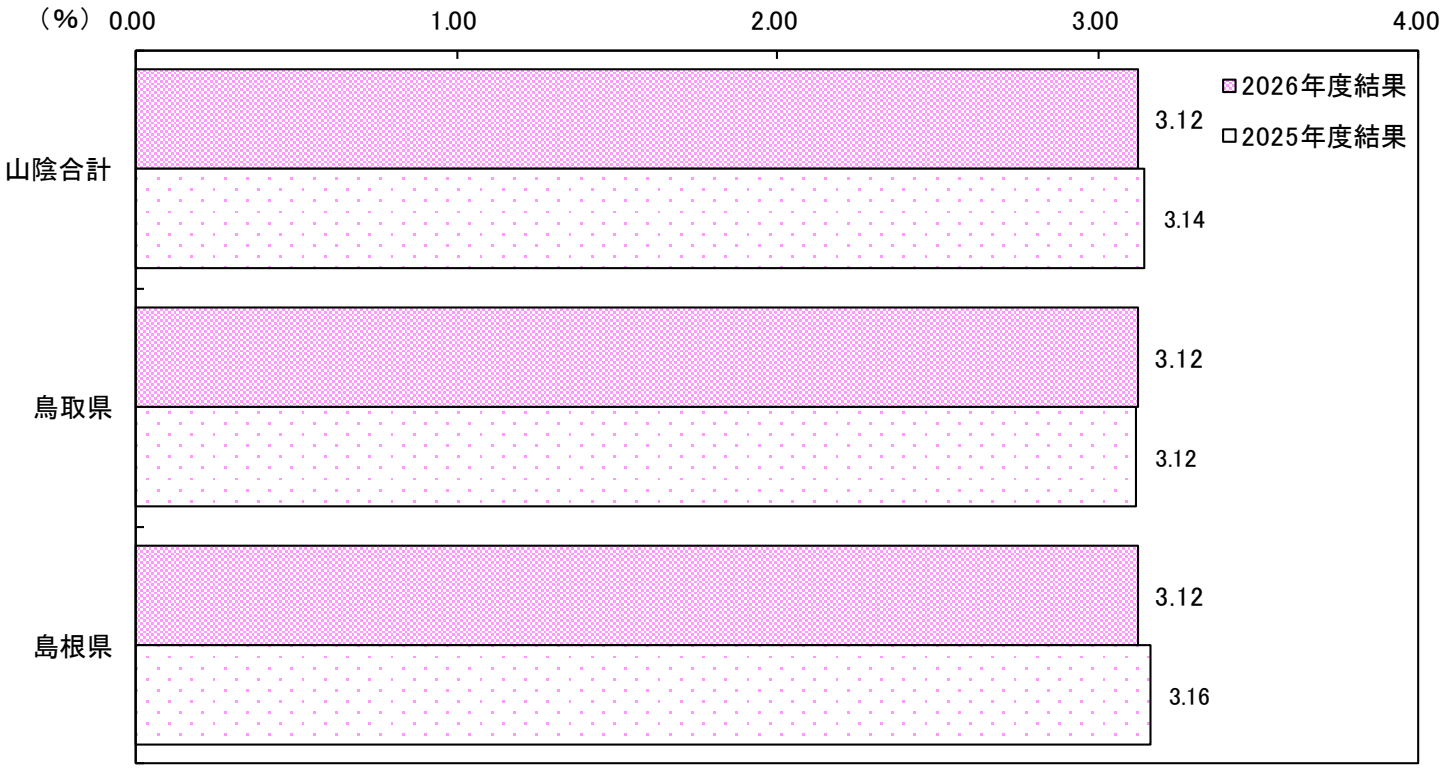
図表３－１－２．賃上げ項目（方法）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（３）ベースアップ率①（平均）

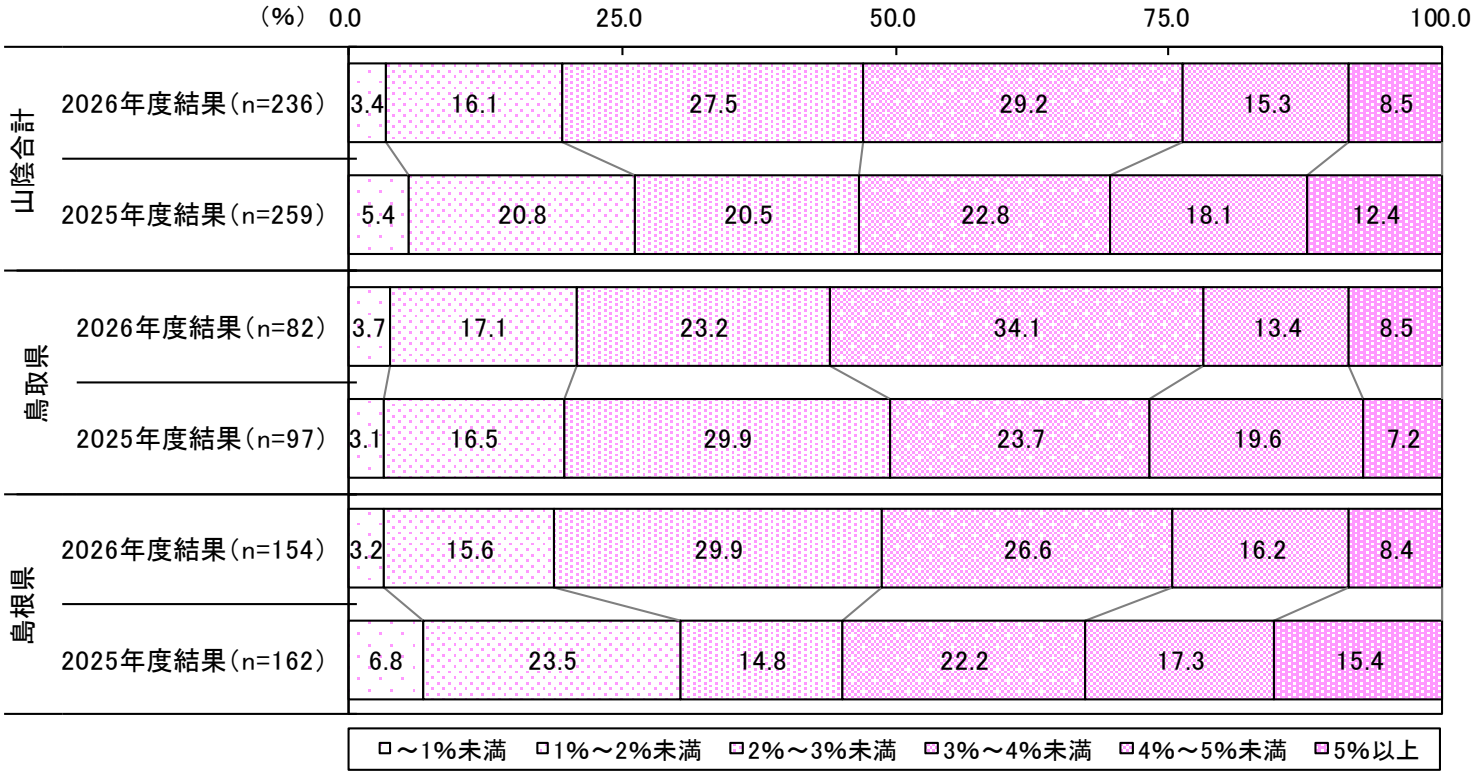
図表３－１－３．ベースアップ率（平均）



１．２０２６年度の賃上げ結果

（４）ベースアップ率②（分布）

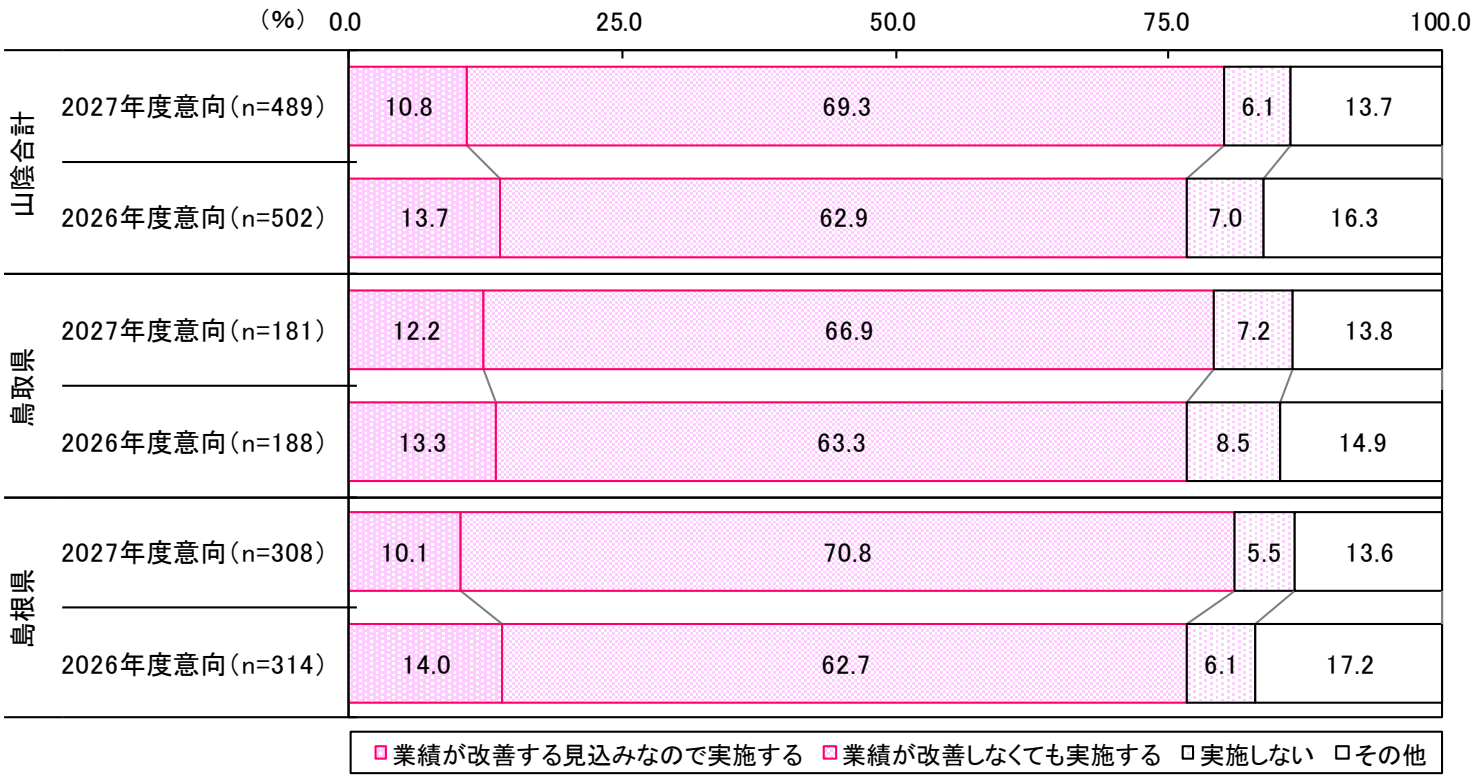
図表３－１－４．ベースアップ率（分布）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（１）実施意向

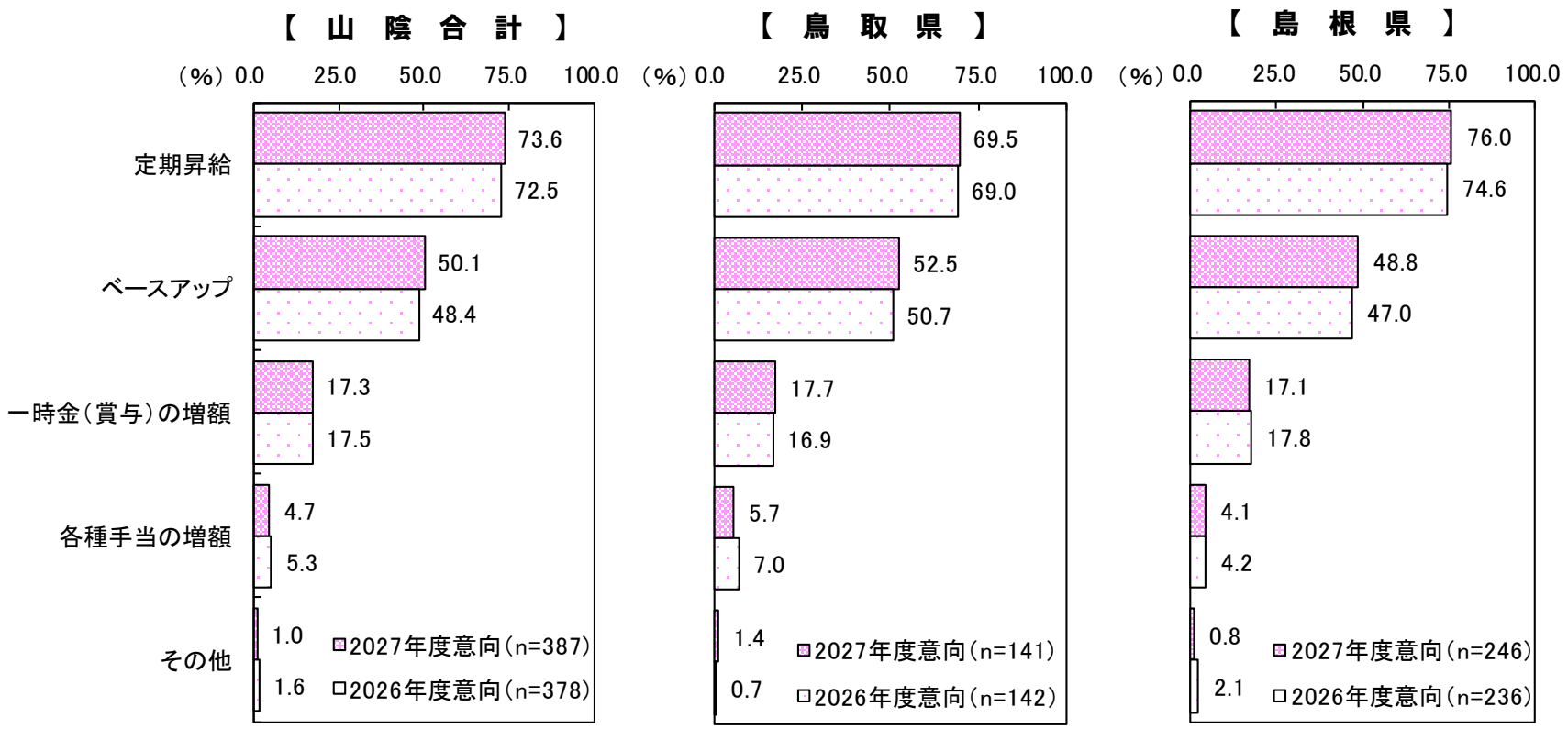
図表３－２－１．2027年度の賃上げ意向



２．２０２７年度の賃上げ意向

（２）賃上げ意向項目（方法）

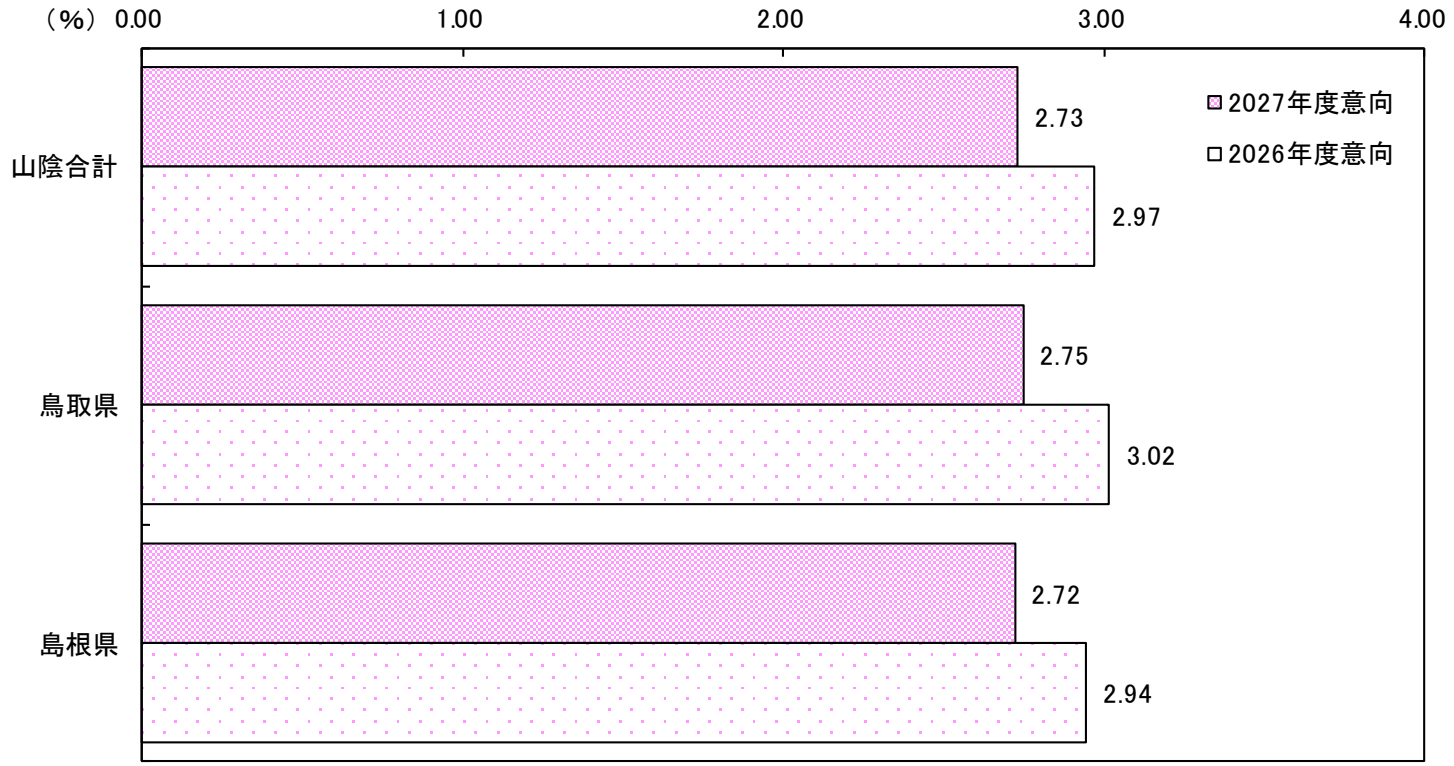
図表３－２－２．賃上げ意向項目（方法）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（３）ベースアップ率①（平均）

図表３－２－３．ベースアップ率（平均）



２．２０２７年度の賃上げ意向

（４）ベースアップ率②（分布）

図表３－２－４．ベースアップ率（分布）

